

令和七年度

広島新庄高等学校 一般入学試験問題

国語

- ・「始め」の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- ・問題冊子は一ページから十三ページまであります。
- ・答えはすべて解答用紙に記入してください。
- ・句読点や記号も一字に含めます。
- ・試験終了後はこの冊子を持ち帰ってください。



次の文章は、高槻成紀さんの『動物を守りたい君へ』の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【文章一】

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

【文章ロ】

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

# お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

※1 バックスキン … シカの保存加工された皮。

問一 傍線部㉞㉟の語句について、カタカナを漢字に直しなさい。

問二 ー マに入る接続詞で最も適当なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア しかし      イ だから      ウ また      エ もし      オ そして

問三 傍線部①「よく考えるとそうとは言えないこと」とあるが、この理由として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 野生動物の中には食料として役立たない動物だけでなく、モノとしても有用でない存在もいるから。

イ 野生動物の中には人が利用できない動物だけでなく、家畜のように人に有用な存在もいるから。

ウ 野生動物の中には品種改良された動物だけでなく、野生動物のままペットとして有用な存在もいるから。

エ 野生動物の中には肉を提供できない動物だけでなく、人の精神安定のために有用な存在もいるから。

オ 野生動物の中には食料として役立つ動物があり、その動物だけが人に有用な存在として認められているから。

問四 傍線部②「寝た子を起こすな」はことわざである。このことわざの意味として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア どんなに親しい間柄でも、礼儀は守らなければならないということ。

イ 人は交際する仲間や環境によって、よくも悪くもなるということ。

ウ 大人だけが知っていればよいことを、子供に知らせることはないということ。

エ 幼い頃に身につけた習慣は、年をとっても変わらないということ。

オ 時間はかけがえのないものだから、無駄に過ごすなということ。

問五 ー③一に入る言葉として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア その可能性が高いはずだ
- イ こんなはずではなかった
- ウ 納得できる結果である
- エ 望外な結果になったものだ

問六 傍線部④「むずかしい問題」とあるがどのような問題か、説明しなさい。

問七 傍線部⑤「ペット」と傍線部⑥「野生動物」の説明を【文章一】から⑤は二十一字、⑥は十七字でそれぞれ本文から抜き出して答えなさい。

問八 【文章一】【文章二】の内容の説明として適当なものを二つ選び、記号で答えなさい。

ア 【文章一】では人と関わるものが少なくなった現代社会で、人々が心のつながりを求めた結果ペット産業が発展したと述べられている。

イ 【文章二】では「寝た子を起こすな」ということばが流行った結果、現代社会では人とのつながりが多くなりペット産業も発展したと述べられている。

ウ 【文章一】では野生動物を品種改良し始めたことによって、ペットとして扱える動物が増えペット産業が発展したと述べられている。

エ 【文章二】では動物に関する知識がない人が動物を飼うことにより、アライグマのように野生に放たれる動物が増加したと述べられている。

オ 【文章三】ではペット化した野生動物を自然に放すことにより、自然が破壊され国際問題にまで発展してきていると述べられている。

カ 【文章四】ではアライグマはイヌと同様に人間に馴れるように品種改良された特殊な動物だという認識が、自然破壊につながっていると述べられている。

次の文章は、あさのあつこさんの『敗者たちの季節』の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。本文は夏の甲子園予選の決勝で東祥学園にサヨナラホームランで敗れた海藤高校三年小城直登が家で想いにふけっている場面からです。

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。



お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

お詫び

著作権上の都合により、文章は掲載しておりません。  
ご不便をおかけし、誠に申し訳ありません。

問一 傍線部㉗㉘の語句について、カタカナは漢字に直し、漢字は読みがなを書きなさい。

問二 傍線部①「エアコンの低い唸り」、傍線部⑤「指の先まで鉛を流し込まれたよう」とあるが、これらの傍線部で使用されている表現技法として最も適当なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 倒置法      イ 反復法      ウ 擬人法      エ 直喩法      オ 対句法

問三 Aに入る適当な言葉を本文から一字で抜き出して答えなさい。

問四 傍線部②「直登には信じ難かった」とあるが、何が信じ難かったのか。三十字以内で答えなさい。

問五 傍線部③「迷惑」と同じ構成の熟語として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 腹痛      イ 市立      ウ 救助      エ 進退      オ 花束

問六 傍線部④「母は頷き返し、『直登、強くなろうね』と微笑んだ」とあるが、それは紀子がどのような人生を送ってきたからか。本文の表現を用いて説明しなさい。

問七 次の示すのは、二人の高校生が本文を読んだ後に、話し合いをしている場面です。次の【X】に当てはまる言葉を本文から六字で抜き出し、【Y】に当てはまる言葉を二十字以内で答えなさい。

Aさん 作中の直登はずっと何かに対して苛立っているね。

Bさん でも、最後の方に「ああ、そうかと気が付いた」とあるよ。直登は何に気が付いたのかな。

Aさん 最初は普段ならマイナスオーラをとっても嫌う紀子が直登のことを【X】をしていると直登が感じていたから苛立っていたよね？

Bさん うん。それから直登はあることに気が付いたよね？

Aさん それは【Y】だろうね。

Bさん そうだね。高校生ならではの心情の変化だね。

問八 次の選択肢のうち、本文の構成や表現の説明として適当でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 直登が想像する母親とのやり取りでの会話文は段落分けをしておらず、現実でのやり取りとの違いを明確にしている。

イ 直登には同じ言葉を繰り返すという母親の癖が移っており、そこから母親への信頼感を読み取ることができる。

ウ 直登の目に映る空の色がさまざまな色で表現されており、そこから直登の心情の変化を読み取ることができる。

エ 直登が決勝での出来事を何度も回想していることから、試合に対して後悔の念があることがわかる。

〔三〕 次の文章は『宇治拾遺物語』の一節です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

これも今は昔、奈良に蔵人得業惠印くわうじやくごえいんといふ僧ありけり。

それが若かりける時に、※1はるむ猿沢の池の端に、「その月のその日、この池より童の登らんずるなり」といふ簡※2ふたを立てたりけるを、行き来

者、若き老いたる、分別のあるさるべき人々、「①ゆかしきことかな」と、ささやきあっているささめきあひたり。この鼻蔵人、※3はなうらじ「をかしきことかな。わがしたることを、

人々騒ぎあひたり。ほかげたをこのことかな」と、心中にをかしく思へども、「すかしふせん」とて、知らぬ顔をしてそら知らずして過ぎ行くほどに、その月になり

ぬ。

「おほかた、※4やまもと大和、かわち河内、いずみ和泉、せつつのくに摂津国の者まで聞き伝へて、集ひ会ひたり。惠印、「いかにかくは集まる。何か、何かわけがあるに違いないあらんやうのあるにこ

そ。②あやしきことかな」と思へども、さりげなくて過ぎ行くほどに、すでにその日になりぬれば、道も通れないほど道もさりあへず、ひしめき集まる。

その時になりて、この惠印、思ふやう「③わがしたることなれども、何かわけがあるのだらうやうのあるにこそ」と思ひければ、「この

こと、④さもあらんずらん。行きて見ん」と思ひて、頭包みて行く。おほかた、近う寄り付くべきにもあらず。※5こうみけし興福寺の南大門の壇の上に

登り立ちて、「⑤今や童の登る、今や童の登る」と待ちたれども、どつして登ることがあろうか何の登らんぞ、日も入りぬ。

※1 猿沢の池 … 奈良県奈良市の奈良公園にある池。 ※2 簡 … 札に同じ。立て看板のこと。

※3 鼻蔵人 … 惠印のことを指す。

※4 大和、河内、和泉、摂津国 … 旧国名。大和は奈良県全域を指し、河内・和泉・摂津はそれぞれ大阪府の東部・南西部・北中部を指す。

※5 興福寺 … 奈良県奈良市にある寺院。

問一 二重傍線部「おほかた」＝「思ふやう」をそれぞれ現代仮名遣いに直し、全てひらがなで答えなさい。

問二 傍線部①「ゆかしきことかな」、傍線部⑤「今や竜の登る、今や竜の登る」はそれぞれ誰の発言か。最も適当なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 恵印    イ 竜    ウ 人々    エ 作者

問三 傍線部②「あやしきことかな」は、「不思議なことだなあ、妙なことだなあ」という意味である。恵印は何を見てこのように思ったのか。二十字以内の現代語で説明しなさい。

問四 傍線部③「わがしたること」とはどのようなことか。本文から「」に続くように四十五字以内で探し、初めと終わりの五字ずつを抜き出ささい。

問五 傍線部④「さもあらんずらん」の現代語訳として最も適当なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 竜が登るなんてことはあるはずがない

イ 竜が登るというのは本当のことかもしれない

ウ 竜が登るといううわさは信じられない

エ 竜が登るという情報は確かなものだ

問六 次に示すのは、三人の高校生が本文を読んだ後に、話し合いをしている場面です。【 X 】に当てはまる言葉として最も適当なもの、ものを後の選択肢から選び、記号で答えなさい。

Aさん 『宇治拾遺物語』には貴族や庶民の話だけでなく、仏教に関する説話も多く収められているって授業で習ったけど、この話も僧の恵印を中心としたエピソードだね。

Bさん 仏教の話とは言っても、教訓めいた真面目な話とは限らないんだね。この話は―― X ――を描いたものと言えそうだし、必ずしも立派な仏教者の話というわけではないよね。

Cさん 遠い昔の説話を、現代の私たちが読んでもおもしろく感じるのはすごいことだね。他にもおもしろい話がないか、さらに『宇治拾遺物語』を読んでみようよ。

ア ついた嘘うそが人々を動かしたばかりか、ついには竜を呼んだことまでも自分の能力だと勘違いしている恵印のおかしさ

イ 自分がついた嘘の情報を信じ込んでいる人々を馬鹿にしておもしろがるような、恵印の仏教者らしからぬ陰湿さ

ウ 嘘か本当か分からないような情報であっても、周りの人々の様子に流されて信じ込んでしまうという恵印の純粹さ

エ 軽い気持ちでついた嘘が予想外の反響を得て、次第に自分でも何が本当か分からなくなってしまうという恵印の愚かさ





一

| 問七 |  |   |  | 問六 | 問四 | 問二  | 問一 |   |
|----|--|---|--|----|----|-----|----|---|
| ⑥  |  | ⑤ |  |    |    | I   | ㊦  |   |
|    |  |   |  |    |    | 問五  |    |   |
|    |  |   |  |    |    |     | II |   |
|    |  |   |  |    |    |     | ㊧  |   |
|    |  |   |  |    | 問八 | III |    |   |
|    |  |   |  |    |    |     |    |   |
|    |  |   |  |    |    | IV  |    | ㊨ |
|    |  |   |  |    |    | 問三  |    |   |
|    |  |   |  |    |    |     |    | ㊩ |
|    |  |   |  |    |    |     |    | ㊪ |

二

| 問七 |  | 問六 | 問五 | 問四 |  | 問二 | 問一 |
|----|--|----|----|----|--|----|----|
| Y  |  | X  |    |    |  | ①  | ㊦  |
|    |  |    |    |    |  | ⑤  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  | 問三 | ㊧  |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  | ㊨  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
| 問八 |  |    |    |    |  | ㊩  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  | ㊪  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  | ㊫  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  | ㊬  |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |
|    |  |    |    |    |  |    |    |

三

| 問五 | 問四 | 問三 |  | 問二 | 問一 |    |
|----|----|----|--|----|----|----|
|    |    |    |  | ①  | I  |    |
| 問六 |    |    |  | ⑤  |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    | II |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |
|    |    |    |  |    |    |    |

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

一

| 問七 |   |    |   | 問六                                   | 問四 | 問二 | 問一 |
|----|---|----|---|--------------------------------------|----|----|----|
| ⑥  |   | ⑤  |   | もともと野生動物であるアライグマが生物や農作物に害をもたらすという問題。 | ウ  | I  | ㊶  |
| る  | 自 | に  | 楽 |                                      |    | 関心 |    |
| 動  | 分 | 飼  | し |                                      | ウ  |    |    |
| 物  | の | わ  | み |                                      | Ⅱ  |    |    |
| 問八 | 力 | れ  | や |                                      | イ  | イ  | ①  |
| ア  | で | る  | 心 |                                      |    | Ⅲ  | 縄文 |
|    | 自 | 動  | の |                                      |    | ア  |    |
| エ  | 然 | 物  | 安 |                                      |    | Ⅳ  | ㊷  |
|    | 界 |    | ら |                                      |    | 対象 |    |
| ぎ  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| を  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| 得  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| る  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| た  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| め  |   |    |   |                                      |    |    |    |
| イ  | エ | 問三 | イ | ㊸                                    | 由来 |    |    |
|    |   |    |   |                                      |    | ㊹  |    |
|    |   |    |   |                                      | 事例 |    |    |

二

| 問七 |   |   | 問六                           | 問五 | 問四 |    | 問二   | 問一 |
|----|---|---|------------------------------|----|----|----|------|----|
| Y  |   | X | 夫を早くに亡くし、女手一つで息子を育ててきたという人生。 | ウ  | か  | 東  | ①    | ㊺  |
| と  | 自 | 見 |                              |    | ら  | 祥  | ウ    | 解決 |
| い  | 分 | て |                              | 一  | 学  | ⑤  | ①    |    |
| う  | 自 | 見 |                              | 週  | 園  | エ  | 持論   |    |
| こ  | 身 | ぬ |                              | 間  | に  | 問三 |      | ㊻  |
| と  | が | 振 |                              | が  | サ  | 空  |      |    |
|    | 自 | り |                              | 経  | ヨ  |    | ㊼    |    |
| 問八 | 分 |   |                              | っ  | ナ  |    | くちょう |    |
| イ  | を |   |                              | て  | ラ  |    |      | ㊽  |
|    | 憐 |   |                              | い  | 負  |    | 平熱   |    |
|    | れ |   |                              | る  | け  |    |      |    |
|    | ん |   |                              | こ  | を  |    |      |    |
|    | で |   |                              | と  | し  |    |      |    |
|    | い |   |                              |    | 。  |    |      | た  |
| る  |   |   |                              |    | 日  |    |      |    |

三

| 問五 | 問四 | 問三 |   | 問二 | 問一                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----|----|----|---|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| イ  | 猿  | い  | 遠 | ①  | I                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|    | 沢  | る  | 方 | ウ  | おおかた<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>< |

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

令和 7 年度

広島新庄高等学校 一般入学試験問題

# 数 学

- ・「始め」の合図があるまで，問題冊子を開いてはいけません。
- ・ 問題冊子は 1 ページから 6 ページまであります。
- ・ 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ・ 試験終了後はこの冊子を持ち帰ってください。

( 3 (1)(2), 5 (1) ~ (4) に関しては, 途中の式や計算式, 考え方など, )  
答えを求める過程を書くこと。

1 次の  に適する数, 式を求めなさい。

(1)  $-3^2 \div 6 \times 2 =$

(2)  $\frac{7a-5b}{12} - \frac{a+b}{4} =$

(3)  $\frac{10}{\sqrt{5}} + \frac{10}{\sqrt{20}} - \frac{15}{\sqrt{45}} =$

(4)  $x^2 + 10x - 24$  を因数分解すると  となる。

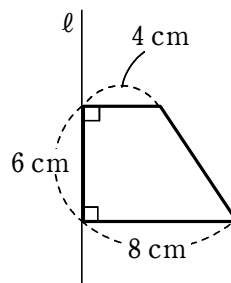
(5) 2次方程式  $2x^2 - 4x - 1 = 0$  を解くと,  $x =$  である。

(6) 連立方程式  $\begin{cases} x-5y-1=0 \\ \frac{x+2y}{3} = \frac{2x-y}{4} \end{cases}$  を解くと,  $x =$ ,  $y =$  である。

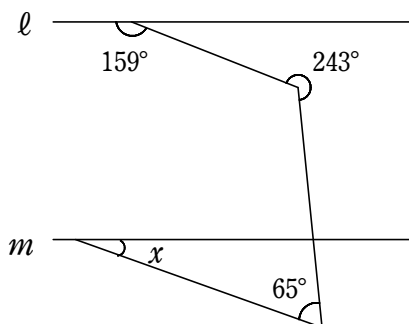
- (7)  $y$ は $x$ に反比例し、 $x=-6$ のとき $y=\frac{3}{2}$ である。 $x$ 、 $y$ の関係を表すグラフ

上の点で、 $x$ 座標と $y$ 座標がともに整数である点は全部で  個ある。

- (8) 右の図形を、直線  $\ell$  を軸として1回転させた立体の体積は   $\text{cm}^3$  である。



- (9) 右の図で、 $\angle x = \text{  }^\circ$  である。  
ただし、 $\ell \parallel m$  とする。



2 下の「問題」について、次の問いに答えなさい。

**問題**

下の表は、Aさんが数学の小テスト(20点満点)を7回受けた結果である。

| 回数 | 1回目 | 2回目 | 3回目 | 4回目 | 5回目 | 6回目 | 7回目 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 得点 | 14点 | 18点 | 12点 | 20点 | 17点 | 13点 | 18点 |

Aさんが8回目の数学の小テストを受けた後、中央値として何種類の数値が考えられるか求めよ。ただし、得点は0点から20点までの整数である。

- (1) この問題を解くために新太さんと庄子さんが話をしています。

文中の ① ～ ⑥ に当てはまる数値を答えなさい。

新太：8回目の得点を  $a$  点として、 $a$  の小さい方から考えてみようよ。12点  
が最低点だから、それより下の点、例えば  $a$  が10点だった場合の  
中央値は ① 点だね。

庄子：その中央値は  $a$  が12点を超えても ② 点以下まで変わらないわ  
ね。

新太：なるほど。それでは大きい方も同じように考えてみると、 $a$  が  
③ 点以上だった場合の中央値は ④ 点だね。

庄子：中央値はこれで2種類ね。残りは  $a$  が ② 点より大きく、③  
点より小さい場合だね。これを満たす整数は ⑤ 個あるから、新  
太に ⑤ 種類の中央値が求まるわね。

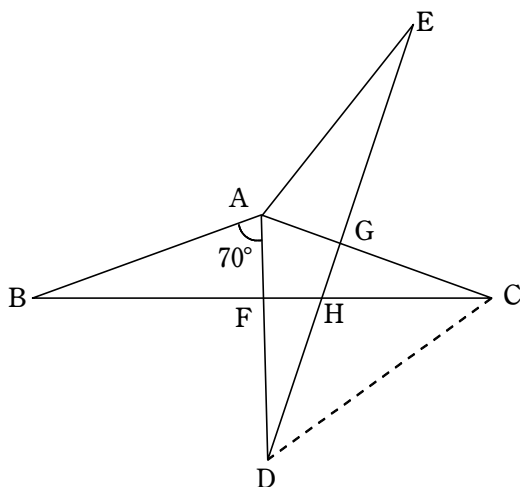
新太：その場合の中央値は全部異なるの？

庄子：心配なら計算してみたら？私は異なるのが分かるけど…

新太：すごいね。じゃあ、問題の答えは全部で ⑥ 種類だ。

- (2) 8回目の得点を  $a$  点、中央値を(1)の ① 点とする。四分位範囲が5点となる  $a$  を求めよ。

- 3 下の図は  $AB = AC$ ， $\angle BAC = 140^\circ$  の二等辺三角形  $ABC$  を点  $A$  を中心として反時計回りに  $70^\circ$  回転させたものである。このとき点  $B$  が移動した点を  $D$ ，点  $C$  が移動した点を  $E$  とし， $AD$  と  $BC$  の交点を  $F$ ， $AC$  と  $DE$  の交点を  $G$ ， $BC$  と  $DE$  の交点を  $H$  とする。次の問いに答えなさい。



- (1)  $\angle HDC$  の角度を求めよ。
- (2)  $\triangle DFH \equiv \triangle CGH$  を証明せよ。

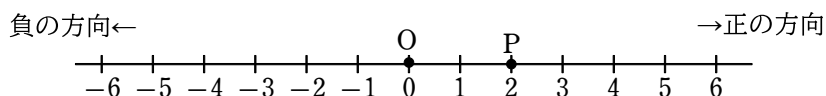
- 4 袋の中に1, 2, 3と書かれたカードが1枚ずつ合計3枚入っている。袋からカードを1枚取り出して、番号を確認した後、取り出したカードを袋に戻す操作を3回繰り返す。そして、次のルールに従って数直線上の点Pを動かす。

【ルール】

- ・点Pは最初原点Oの位置にいる。
- ・1回目に出た数の分だけ、点Pを正の方向に動かす。
- ・2回目に出た数の分だけ、1回目で止まった所から点Pを負の方向に動かす。
- ・3回目に出た数の分だけ、2回目で止まった所から点Pを正の方向に動かす。
- ・3回目を終えて点Pが止まっている数直線上の座標を $x$ とする。

(例)

1回目で3のカードが出て、2回目で2のカードが出て、3回目で1のカードが出たとき $x=2$ となる。



このとき、次の文中の ① ～ ⑥ に当てはまる数値を答えなさい。

$x$ のうち一番大きい数字は ① であり、一番小さい数字は ② である。

この数字になる確率は2つとも同じで ③ である。

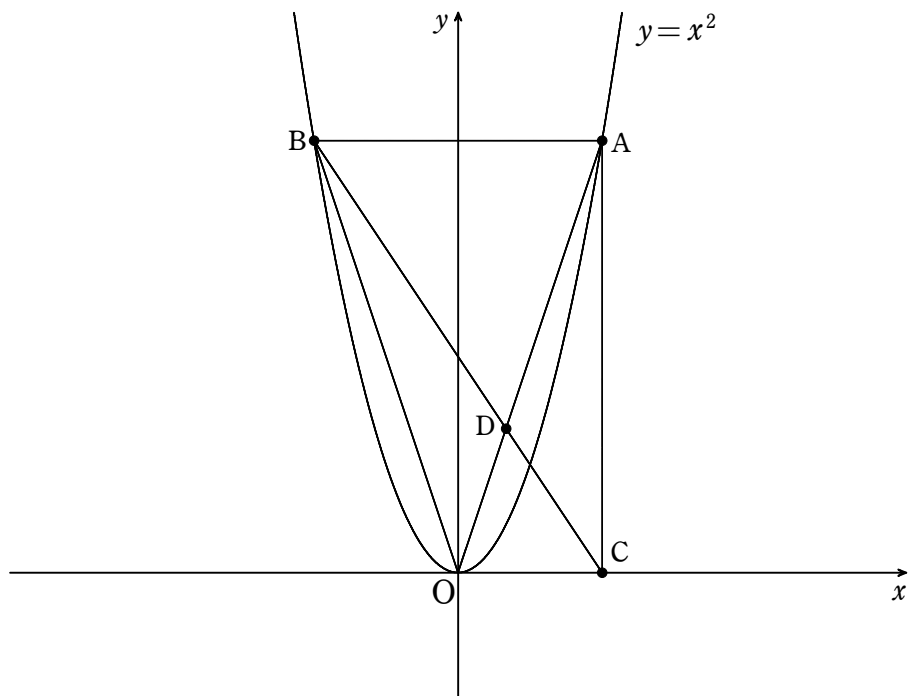
また、 $x=0$ となる確率は ④ である。

さらに、② 以上 ① 以下の $x$ のうち、確率が一番大きくなるのは、

$x=$  ⑤ のときであり、その確率は ⑥ である。



- 5 下の図のように放物線  $y=x^2$  のグラフ上に  $x$  座標が  $a$  である点  $A$  をとり、点  $A$  を通り  $x$  軸と平行な直線と放物線との交点を  $B$ 、点  $A$  を通り  $y$  軸と平行な直線と  $x$  軸との交点を  $C$ 、直線  $OA$  と直線  $BC$  の交点を  $D$  とする。 $a$  を正の数、原点を  $O$  とし、次の問いに答えなさい。



- (1)  $a=4$  のとき、直線  $BC$  の式を求めよ。
- (2)  $BD$  と  $DC$  の比を求めよ。
- (3)  $\triangle OBD$  の面積を  $a$  を用いて表せ。
- (4)  $\triangle OCD$  と台形  $ABOC$  の面積比を求めよ。

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

|   |       |               |     |                                         |                |   |       |
|---|-------|---------------|-----|-----------------------------------------|----------------|---|-------|
| 1 | (1)   | (2)           | (3) | (4)                                     |                |   |       |
|   |       |               |     |                                         |                |   |       |
|   | (5)   | (6)           | (7) | (8)                                     | (9)            |   |       |
|   | $x =$ | $x =$ , $y =$ | 個   | $\text{cm}^3$                           | $\angle x =$ ° |   |       |
| 2 | (1)   |               |     |                                         |                |   | (2)   |
|   | ①     | ②             | ③   | ④                                       | ⑤              | ⑥ | $a =$ |
|   |       |               |     |                                         |                |   |       |
| 3 | (1)   |               |     |                                         | (2)            |   |       |
|   | (答) ° |               |     |                                         |                |   |       |
| 4 | ①     | ②             | ③   | ④                                       | ⑤              | ⑥ |       |
|   |       |               |     |                                         |                |   |       |
| 5 | (1)   |               |     |                                         | (2)            |   |       |
|   | (答)   |               |     | (答) $BD : DC =$ :                       |                |   |       |
|   | (3)   |               |     |                                         | (4)            |   |       |
|   | (答)   |               |     | (答) $\triangle OCD : \text{台形}ABOC =$ : |                |   |       |

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

|   |                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                |               |                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |
|---|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|
| 1 | (1)                            | (2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                | (3)           | (4)                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |
|   | -3                             | $\frac{a-2b}{3}$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                | $2\sqrt{5}$   | $(x+12)(x-2)$         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |
|   | (5)                            | (6)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                | (7)           | (8)                   | (9)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |  |
|   | $x = \frac{2 \pm \sqrt{6}}{2}$ | $x = 11, y = 2$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                | 6 個           | $224\pi \text{ cm}^3$ | $\angle x = 19^\circ$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |  |  |
| 2 | (1)                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                |               |                       | (2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  |  |
|   | ①                              | ②                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ③              | ④             | ⑤                     | ⑥                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |  |
|   | 15.5                           | 14                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 18             | 17.5          | 3                     | 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |  |
| 3 | (1)                            | $\triangle ABC$ と $\triangle ADE$ は合同な二等辺三角形なので<br>$AD = AC$ , よって $\triangle ACD$ は二等辺三角形である。<br>$\angle DAC = 140^\circ - 70^\circ = 70^\circ$ なので<br>$\angle ADC = (180^\circ - 70^\circ) \div 2 = 55^\circ$<br>また, $\angle ADE = (180^\circ - 140^\circ) \div 2 = 20^\circ$<br>したがって $\angle HDC = 55^\circ - 20^\circ = 35^\circ$<br><br>(答) $35^\circ$ |                |               | (2)                   | (1) で $\angle HDC$ を求めたのと同様に, $\angle HCD = 35^\circ$ なので<br>$\triangle HDC$ は $\angle HDC = \angle HCD$ の二等辺三角形である。<br>よって $HD = HC \dots \text{①}$<br>$\angle FHD$ と $\angle GHC$ は対頂角なので等しい $\dots \text{②}$<br>$\triangle ABC$ と $\triangle ADC$ は合同な二等辺三角形なので<br>$\angle FDH = \angle GCH \dots \text{③}$<br>①～③より<br>1 辺とその両端の角がそれぞれ等しいので<br>$\triangle DFH \equiv \triangle CGH$ 終                               |  |  |
|   | ①                              | ②                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ③              | ④             | ⑤                     | ⑥                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |  |
| 4 | 5                              | -1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | $\frac{1}{27}$ | $\frac{1}{9}$ | 2                     | $\frac{7}{27}$                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |  |
|   | (1)                            | $a=4$ なので $B, C$ の座標は $B(-4, 16), C(4, 0)$ となる。<br>直線 $BC$ の傾きは $\frac{16-0}{-4-4} = -2$ なので<br>直線 $BC$ の式を $y = -2x + b$ とし<br>$C$ の座標 $(4, 0)$ を代入すると $b = 8$<br>よって直線 $BC$ の式は $y = -2x + 8$<br><br>(答) $y = -2x + 8$                                                                                                                                     |                |               | (2)                   | $AB \parallel OC$ より<br>$\triangle ABD \sim \triangle OCD$<br>また $AB : OC = 2 : 1$ より<br>$BD : CD = 2 : 1$<br><br>(答) $BD : DC = 2 : 1$                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  |  |
| 5 | (3)                            | $\triangle OBC$ の面積は底辺を $OC = a$ と見ると<br>高さは点 $B$ の $y$ 座標の $a^2$ なので<br>$\triangle OBC = \frac{1}{2} \times a \times a^2 = \frac{1}{2} a^3$<br>また, (2) より $BD : DC = 2 : 1$ なので<br>$BC : BD = 3 : 2$<br>よって $\triangle OBD = \frac{2}{3} \triangle OBC = \frac{2}{3} \times \frac{1}{2} a^3 = \frac{1}{3} a^3$<br><br>(答) $\frac{1}{3} a^3$                 |                |               | (4)                   | $BD : DC = 2 : 1$ なので $\triangle OBD : \triangle OCD = 2 : 1$<br>同様に $\triangle ACD : \triangle OCD = 2 : 1$<br>また $\triangle ABD \sim \triangle OCD$ で $AB : CO = 2 : 1$ より<br>$\triangle ABD : \triangle OCD = 4 : 1$<br>したがって<br>$\triangle OCD : \triangle OBD : \triangle ACD : \triangle ABD = 1 : 2 : 2 : 4$<br>よって $\triangle OCD : \text{台形} ABOC = 1 : 9$<br><br>(答) $\triangle OCD : \text{台形} ABOC = 1 : 9$ |  |  |

令和 7 年度

## 一般入学試験 問題

# 英 語

- ☞ 「始め」の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- ☞ 問題は 1 ページから 9 ページまであります。
- ☞ 試験開始 5 分後にリスニングテストを行います。
- ☞ 答えはすべて解答用紙に記入してください。
- ☞ 試験終了後はこの冊子を持ち帰ってください。

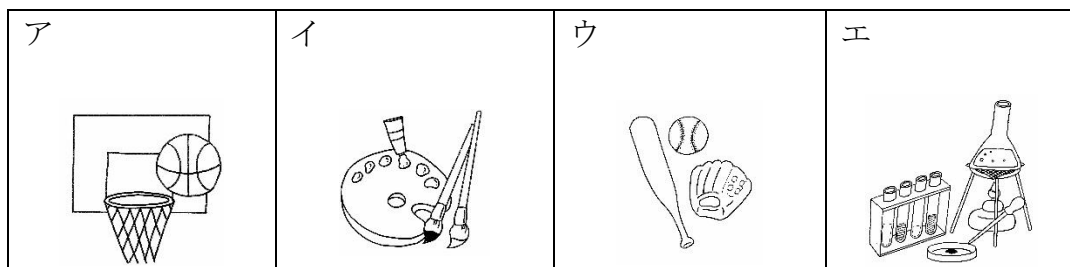


1

問1～問3は放送を聞いて答える問題です。放送をよく聞いて、次の各問いに答えなさい。各問ともそれぞれ2回ずつ読まれます。

問1 これから2つの対話が流れます。それぞれの対話のあとで、その内容について英語で1つずつ質問をします。質問に対する答えとして最も適するものをア～エの中から1つずつ選び、その記号を答えなさい。

(1) Which club is Ken going to join?



(2) Where are they going to visit this weekend?

ア Zoo      イ Park      ウ Museum      エ Aquarium

問 2 キャシーが不在連絡票を見ながら、ABC 運送の運転手と話しています。会話を聞いて (1)～(3)の質問の答えとして、それぞれ最も適するものをア～エの中から 1 つずつ選び、その記号を答えなさい。

(1) What is the Cathy's phone number?

ア 903-3585    イ 903-5426    ウ 903-5102    エ 903-2670

(2) When will the driver deliver the package?

ア 9:30PM    イ 9:30AM    ウ 9:13PM    エ 9:13AM

(3) Where are they talking ?

ア ABC Delivery Service.    イ At Cathy's house.    ウ On the phone.

問 3 次の英文を聞いて、英文中の ( 1 ) ～ ( 5 ) に入る適切な語を書きなさい。

Hi, this is Mr. Yamada from the library. I'm calling to remind you that the books you ( 1 ) are due tomorrow. Please return them by 5 PM, or you have to ( 2 ) a late fee. Also, we have a new collection of mystery ( 3 ) that you might be interested in. Feel ( 4 ) to check them out. If you have any questions, you can call the library at 555-3694. Thanks and have a ( 5 ) day!

2

次の(1)～(5)の文中の( )に入る最も適切な語を、それぞれ ア～エの中から1つずつ選び、その記号を答えなさい。

(1) My mother ( ) a bag yesterday.

ア buy                  イ buys                  ウ buying                  エ bought

(2) It takes me ( ) hour to go to school.

ア a                  イ an                  ウ two                  エ three

(3) I haven't seen him ( ) a long time.

ア since                  イ for                  ウ at                  エ of

(4) Read the book without ( ) a dictionary.

ア use                  イ used                  ウ using                  エ to use

(5) We couldn't play baseball yesterday ( ) it was raining.

ア so                  イ or                  ウ but                  エ because

3

次の(1)～(4)の2つの文がほぼ同じ内容になるように、( )に適切な語を入れなさい。

(1) It is four fifty now.

= It is ten ( ) five now.

(2) It was so cold that we could not run outside.

= It was ( ) cold for us to run outside.

(3) You mustn't play baseball in this park.

= ( ) play baseball in this park.

(4) Please tell me her birthday.

= Please tell me ( ) she was born.



4

次の(1)～(7)の日本語にあう英文になるよう、[ ]内の語(句)を並べかえたとき、2 番目と 4 番目となる語(句)をそれぞれ記号で答えなさい。ただし文頭の語も小文字にしてあります。

- (1) そのニュースを聞いて、彼女は悲しくなりました。

[ア that news / イ her / ウ sad / エ made].

\_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_.

- (2) どのくらい広島に住んでいますか。

[ ア have / イ Hiroshima / ウ you / エ long / オ in / カ how / キ lived].

\_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_? \_\_\_\_\_.

- (3) トムと話をしている女の子はリサの妹です。

[ ア talking / イ is / ウ Tom / エ the girl / オ with / カ Lisa's / キ sister ].

\_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_.

- (4) あなたはアメリカ製の車を買う予定ですか。

Are you [ ア made / イ in / ウ going to / エ buy / オ a car ] America ?

Are you \_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_ America?

- (5) 彼の車は僕のものとは比べて四倍速いです。

His car [ ア as fast / イ mine / ウ times / エ is / オ four / カ as ].

His car \_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_.

- (6) 私はこの漢字の読み方が分かりません。

I [ ア how / イ don't / ウ to / エ know / オ read / カ this *Kanji* ].

I \_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_.

- (7) 私にはカナダに 3 回行ったことがある友人がいます。

[ ア three times / イ who / ウ I have / エ has been / オ a friend / カ to Canada ].

\_\_\_\_\_ 2番目 \_\_\_\_\_ 4番目 \_\_\_\_\_.

Tea has a very old history that started in China. A long time ago, people in the north of China called it “cha,” and people in the south called it “te.” These two names spread to other countries in different ways. Japan is close to China and it uses the word “cha” for tea. But in England, people use the word “tea,” like those in the south of China.

The ways of making tea are also different. In some places, tea leaves are not changed much. This becomes Japanese tea or green tea. In other places, the leaves are \*soaked and dried. This makes black tea. Both types of tea come from the same plant, but they look and taste different. Green tea tastes a little bitter and black tea has a strong and a little sweet taste.

So, the same plant can be made into different things \*depending on how people prepare it.

\*注 soak 水に浸す      depending on ～に応じて

(1) What is the main topic of the passage?

- ア Different ways to make tea from one plant.
- イ The long history of tea in ancient China.
- ウ The different plants used for making tea.
- エ The various health benefits of drinking tea.

(2) How is Japanese tea different from black tea?

- ア Black tea is made from a different plant.
- イ Black tea is made by drying the leaves.
- ウ Japanese tea is sweeter.
- エ Japanese tea is not healthy.

(3) Why do people in Japan call tea “cha”?

- ア Because the word “cha” came from the north of China.
- イ Because it was made in Japan first.
- ウ Because it tastes like Chinese tea.
- エ Because the word “tea” came from the south of China.

次の会話文は、フランスからの留学生マリエさんと彼女のホストファミリーである日本人の愛子さんとの対話です。あとの問いに答えなさい。

**Marie:** Hi, Aiko! How are you today?

**Aiko:** Hi, Marie! I'm good, thanks. How about you?

**Marie:** I'm doing well! I was thinking about the Olympics held in Paris last year. Did you watch it?

**Aiko:** Yes, I did! It was exciting!

**Marie:** Did you know that karate was in the 2020 Olympics, but it was not in the Olympics this time? But judo was in both Olympics. As you can see from the historic Olympic results, judo and karate are very popular in France, too.

**Aiko:** Really? I thought those were just popular in Japan.

**Marie:** Oh, many people in France practice judo and karate.

**Aiko:** That's interesting. I didn't know that. Anyway, is Japanese culture popular in France?

**Marie:** Yes, it's very popular! For example, Japanese ramen is so popular in Paris. Sometimes, one bowl can cost over 2,000 yen. It's more than twice the price in Japan.

**Aiko:** Wow, that's ( ① )! But I'm glad people like Japanese food. What else do people like?

**Marie:** Manga cafés are also really popular. Many people, from children to adults, go to them to read manga.

**Aiko:** That's cool! It seems like Japanese culture is really loved in France. Are there many people ( ② ) Japanese?

**Marie:** Yes, a lot of people are learning Japanese because they want to know more about Japanese culture. It's becoming more popular every year.

**Aiko:** That's great to hear. By the way, how do you find life in Kitahiroshima Town? Is it very different from Paris?

**Marie:** Oh, it's very different! Paris is a big city with a lot of people, but Kitahiroshima Town is much quieter and surrounded by nature. But both places are beautiful in their own way.

**Aiko:** Yes, I think so too. I love the nature here, but I'd like to visit Paris someday.

**Marie:** You should! Paris is amazing, but I'm really enjoying my time here in Kitahiroshima Town. It's peaceful and everyone is so kind.

**Aiko:** I'm glad to hear that.

\*注 historic 歴史上の

問1 本文中の①と②に入る英語の組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア ① cheap            ② studied
- イ ① cheap            ② studying
- ウ ① expensive       ② studied
- エ ① expensive       ② studying

問2 次の質問に対して適切な答えを選び、記号で答えなさい。

(1) Why do many people in France go to manga cafés, according to Marie?

- ア To eat ramen.
- イ To watch movies.
- ウ To read manga.
- エ To study Japanese.

(2) What does Aiko say about the nature in Kitahiroshima Town?

- ア She doesn't like it.
- イ She loves it.
- ウ She thinks it is boring.
- エ She thinks it is like Paris.

問3 本文の内容と一致するものはTを、一致しないものにはFを書きなさい。

- (1) Marie says Kitahiroshima Town is very different from Paris.
- (2) Marie says that judo and karate were both in the Olympics this time.
- (3) In Paris, a bowl of ramen costs about twice as much as in Japan.
- (4) Marie thinks Kitahiroshima Town is noisy and crowded.
- (5) Many people in France are learning Japanese because they want to understand Japanese culture.

次の英文は、ある中学生が修学旅行で沖縄を訪れた時のことについて書いたエッセイです。あとの問いに答えなさい。

When I was in elementary school in Hiroshima, I had a very good friend. We played together every day. But one day, before we graduated from elementary school, my friend told me that he had to move to Okinawa because of his father's job. I was sad to see him go, but we promised to be friends forever.

Three years later, when I was in the third year of junior high school, our school planned a trip to Okinawa. I was excited because I had never been to Okinawa before. We were going to stay in a local family's home, called a *min-paku*. When I arrived at the *min-paku*, I couldn't believe my eyes. The family I was staying with was the family of my old friend from Hiroshima! We were both so surprised and happy to see each other again.

During my stay, my friend and I talked a lot. He told me about his new life in Okinawa. He said that the food in Okinawa is very different from the food in Hiroshima. In Hiroshima, we often eat *okonomiyaki*, a pancake with cabbage, meat, and sauce. But in Okinawa, they eat *goya champuru*, made with \*bitter melon, tofu, and pork. At first, I wasn't sure if I would like Okinawan food, but it was actually very tasty.

We also talked about the differences in culture between Hiroshima and Okinawa. Okinawa has a very rich history and culture that is different from the rest of Japan. They have their own language and the people are very friendly and relaxed. My friend said that he really likes living in Okinawa because the people are kind and the weather is always warm.

One night, my friend shared his dream with me. He told me that he was going to study in America after high school. He wanted to play basketball in an American school. He was very good at basketball and I knew he would do well. When I heard this, I felt \*inspired. I had never thought about studying abroad before, but my friend's dream made me think about my own future.

I am not very good at English but I decided that I would study hard to visit my friend in America someday. I want to see him play basketball and experience life in a different country. Even though English is difficult for me, I know that if I work hard, I can \*achieve my goal.

Meeting my friend in Okinawa was a big surprise but it was also a great chance to learn about a different culture and think about my own future. Now, I am more \*determined than ever to study English and see the world.

\*注 bitter melon ニガウリ、ゴーヤ inspired 元気づけられた  
achieve 達成する determine 決心する

問 1 次の質問に対して適切な答えを選び、記号で答えなさい。

(1) Where did the writer's friend move to after elementary school?

- ア Tokyo.
- イ Osaka.
- ウ Okinawa.
- エ America.

(2) What did the writer's friend dream of doing in the future?

- ア Becoming a doctor.
- イ Playing basketball in America.
- ウ Starting a business in Okinawa.
- エ Traveling around Japan.

(3) What did the writer choose to do after talking with their friend in Okinawa?

- ア Learn to cook Okinawan food.
- イ Study English hard.
- ウ Move to Okinawa.
- エ Join a basketball team in Hiroshima.

問 2 次の英文は各段落を要約したものです。本文の流れに合うようにア～オを並べ替えなさい。

- ア The writer met their old friend again by surprise in Okinawa during a school trip.
- イ The writer's friend shared his dream of studying in America to play basketball.
- ウ The writer and their friend talked about the differences in food and culture between Okinawa and Hiroshima.
- エ The writer's friend moved to Okinawa before they finished elementary school.
- オ The writer decided to study English hard to visit their friend in America someday.

問 3 本文の内容と一致するものにはTを、一致しないものにはFを書きなさい。

- (1) The writer's friend moved to Tokyo after elementary school.
- (2) The writer knew they would stay with their old friend's family in Okinawa.
- (3) The writer thinks that learning English is easy for him.
- (4) The writer ate *goya champuru* for the first time in Okinawa.
- (5) The writer wants to visit their friend in America one day.

令和 7 年度 英語【一般】 解答用紙

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

|   |    |     |  |     |  |     |     |  |     |     |     |  |
|---|----|-----|--|-----|--|-----|-----|--|-----|-----|-----|--|
| 1 | 問1 | (1) |  | (2) |  | 問2  | (1) |  | (2) |     | (3) |  |
|   | 問3 | (1) |  |     |  | (2) |     |  |     | (3) |     |  |
|   |    | (4) |  |     |  | (5) |     |  |     |     |     |  |

|   |     |  |     |  |     |  |     |  |     |  |  |
|---|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|--|
| 2 | (1) |  | (2) |  | (3) |  | (4) |  | (5) |  |  |
| 3 | (1) |  |     |  | (2) |  |     |  | (3) |  |  |
|   | (4) |  |     |  |     |  |     |  |     |  |  |

|   |     |     |  |     |  |     |     |  |     |  |
|---|-----|-----|--|-----|--|-----|-----|--|-----|--|
| 4 | (1) | 2番目 |  | 4番目 |  | (2) | 2番目 |  | 4番目 |  |
|   | (3) | 2番目 |  | 4番目 |  | (4) | 2番目 |  | 4番目 |  |
|   | (5) | 2番目 |  | 4番目 |  | (6) | 2番目 |  | 4番目 |  |
|   | (7) | 2番目 |  | 4番目 |  |     |     |  |     |  |

|   |     |  |     |  |     |  |
|---|-----|--|-----|--|-----|--|
| 5 | (1) |  | (2) |  | (3) |  |
|---|-----|--|-----|--|-----|--|

|   |    |     |  |     |  |     |  |     |  |     |
|---|----|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|-----|
| 6 | 問1 |     |  |     |  |     |  |     |  |     |
|   | 問2 | (1) |  | (2) |  |     |  |     |  |     |
|   | 問3 | (1) |  | (2) |  | (3) |  | (4) |  | (5) |

|   |    |         |  |     |  |     |  |     |  |     |  |  |
|---|----|---------|--|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|--|
| 7 | 問1 | (1)     |  | (2) |  | (3) |  |     |  |     |  |  |
|   | 問2 | ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ |  |     |  |     |  |     |  |     |  |  |
|   | 問3 | (1)     |  | (2) |  | (3) |  | (4) |  | (5) |  |  |

令和 7 年度 英語【一般】 解答用紙

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

|   |    |     |          |     |   |     |       |   |     |     |        |   |  |
|---|----|-----|----------|-----|---|-----|-------|---|-----|-----|--------|---|--|
| 1 | 問1 | (1) | ア        | (2) | ウ | 問2  | (1)   | ウ | (2) | イ   | (3)    | ウ |  |
|   | 問3 | (1) | borrowed |     |   | (2) | pay   |   |     | (3) | novels |   |  |
|   |    | (4) | free     |     |   | (5) | great |   |     |     |        |   |  |

|   |     |    |     |   |     |     |     |   |     |       |
|---|-----|----|-----|---|-----|-----|-----|---|-----|-------|
| 2 | (1) | エ  | (2) | イ | (3) | イ   | (4) | ウ | (5) | エ     |
| 3 | (1) | to |     |   | (2) | too |     |   | (3) | Don't |

|   |     |      |   |     |   |     |     |   |     |   |
|---|-----|------|---|-----|---|-----|-----|---|-----|---|
|   | (4) | when |   |     |   |     |     |   |     |   |
| 4 | (1) | 2番目  | エ | 4番目 | ウ | (2) | 2番目 | エ | 4番目 | ウ |
|   | (3) | 2番目  | ア | 4番目 | ウ | (4) | 2番目 | エ | 4番目 | ア |
|   | (5) | 2番目  | オ | 4番目 | ア | (6) | 2番目 | エ | 4番目 | ウ |
|   | (7) | 2番目  | オ | 4番目 | エ |     |     |   |     |   |

|   |     |   |     |   |     |   |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 5 | (1) | ア | (2) | イ | (3) | ア |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|

|   |    |     |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|---|----|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 6 | 問1 | エ   |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|   | 問2 | (1) | ウ | (2) | イ |     |   |     |   |     |   |
|   | 問3 | (1) | T | (2) | F | (3) | T | (4) | F | (5) | T |

|   |    |                   |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|---|----|-------------------|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|
| 7 | 問1 | (1)               | ウ | (2) | イ | (3) | イ |     |   |     |   |
|   | 問2 | エ ⇒ ア ⇒ ウ ⇒ イ ⇒ オ |   |     |   |     |   |     |   |     |   |
|   | 問3 | (1)               | F | (2) | F | (3) | F | (4) | T | (5) | T |



令和7年度

広島新庄高等学校 一般入学試験問題

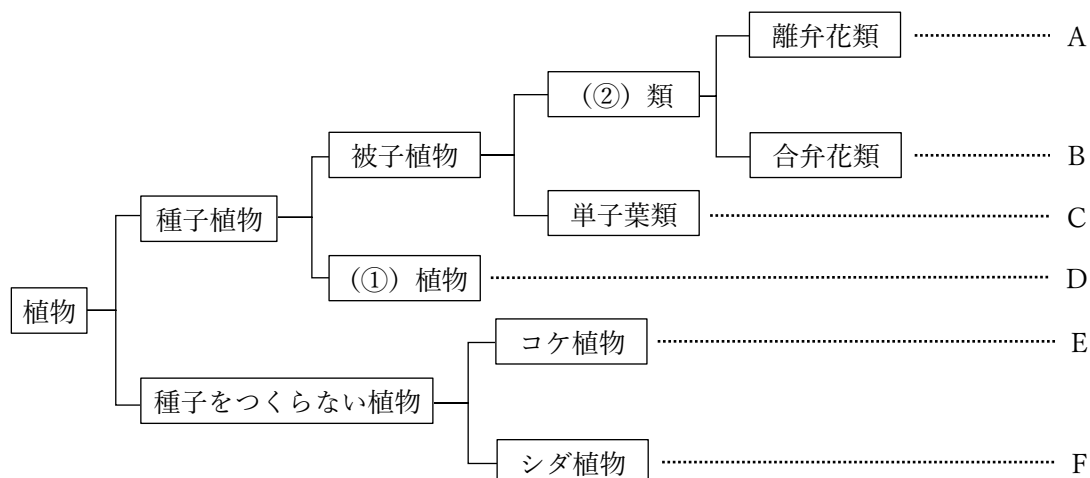
# 理 科

- ・「始め」の合図があるまで，問題冊子を開いてはいけません。
- ・問題冊子は1ページから，20ページまであります。
- ・答えはすべて解答用紙に記入してください。
- ・試験終了後はこの冊子を持ち帰ってください。

1 次のⅠ～Ⅲについて、以下の各問いに答えなさい。

Ⅰ. 新庄さんは、学校やその周辺に生息している植物について観察を行った。

問1 学校の敷地内を回って観察を行ってみると、サクラ、マツ、ツユクサ、アサガオを発見した。下の図は植物の分類を表すものである。次の各問いに答えなさい。



(1) 図中の (①), (②) にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 種子をつくらない植物は何をつくることで増えていくか、名称を答えなさい。

(3) 被子植物と (①) 植物の区別の仕方を,「胚珠」という語句を用いて説明しなさい。

(4) サクラ, マツ, ツユクサは A~F のいずれに分類されるか。それぞれについて A~F のうちから 1 つ選び, 記号で答えなさい。

問2 新庄さんは、アサガオについてさらに詳しく観察を行った。アサガオの「子葉の枚数」

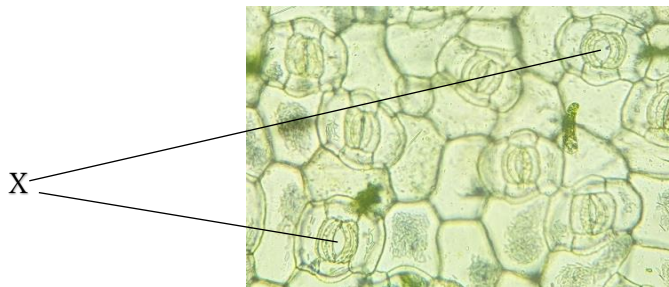
「根のつくり」「葉脈のようす」について正しい組み合わせを、次のア～カのうちから

1 つ選び, 記号で答えなさい。

|   | 子葉の枚数 | 根のつくり | 葉脈のようす |
|---|-------|-------|--------|
| ア | 1 枚   | 主根と側根 | 平行脈    |
| イ | 1 枚   | ひげ根   | 平行脈    |
| ウ | 1 枚   | ひげ根   | 網状脈    |
| エ | 2 枚   | 主根と側根 | 平行脈    |
| オ | 2 枚   | 主根と側根 | 網状脈    |
| カ | 2 枚   | ひげ根   | 網状脈    |

問3 ツユクサの葉の表皮を、＜手順＞に従い顕微鏡で観察すると、下の図のようなつくりが見られた。次の各問いに答えなさい。

- ＜手順＞ ・葉の表側に、カミソリで切れ目を入れた後に葉を折り、裏側の表皮をはがす。
- ・葉の裏側の表皮を、さらに小さく切り取り、( ③ ) にのせる。
- ・スポイトで、(③) に水を1滴たらし、( ④ ) をかぶせ、ステージにのせて観察する。



倍率 100 倍

- (1) ＜手順＞中の(③)，(④)にあてはまる語句を答えなさい。
- (2) 図のすきまXを囲んでいる細胞の名称を答えなさい。
- (3) 同じ顕微鏡を用いて、レボルバーを回し、より拡大した状態で観察したいと考えた。操作を行う際の注意点を答えなさい。

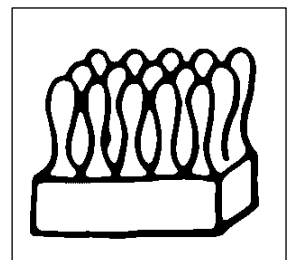
II. 動物のつくりとはたらきについて、次の各問いに答えなさい。

問1 以下のア～エの文章は、ヒトの血液中に含まれる成分について説明したものである。

「血小板」についての説明として最もあてはまるものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア いくつかの種類があり、多くは球形の有形成分。体内に入った病原体を分解する。
- イ 中央がくぼんだ円盤状の有形成分。酸素を運ぶ。
- ウ 細胞質でできた小さなかけらで不規則な形の有形成分。出血した際に血液を固める。
- エ 成分のほとんどは水分からできており、透明な液体。養分や不要物を運ぶ。

問2 ヒトが食事によって摂取した養分は、小腸内側の壁にある柔毛から吸収される。柔毛は、右の模式図のように突起となっており、小腸内部の表面を覆っている。柔毛がこのような構造をしていることの利点を答えなさい。



問3 刺激を受けるときにはたらく感覚器官と、反応するときにはたらく運動器官は、神経でつながれている。脳や<sup>せきずい</sup>脊髄と全身の神経をまとめて神経系という。神経系は、脳と脊髄からなる（ ① ）神経と、そこから枝分かれしている（ ② ）神経に分けられる。

（1）文中の（①）、（②）にあてはまる語句を答えなさい。

（2）ひざをたたくと、足を上げようとは意識していないのに、瞬間的に足が上がることもある。この反応を何というか。名称を答えなさい。

（3）（2）と同様の反応を、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 梅干しを見るとだ液が出てきた。

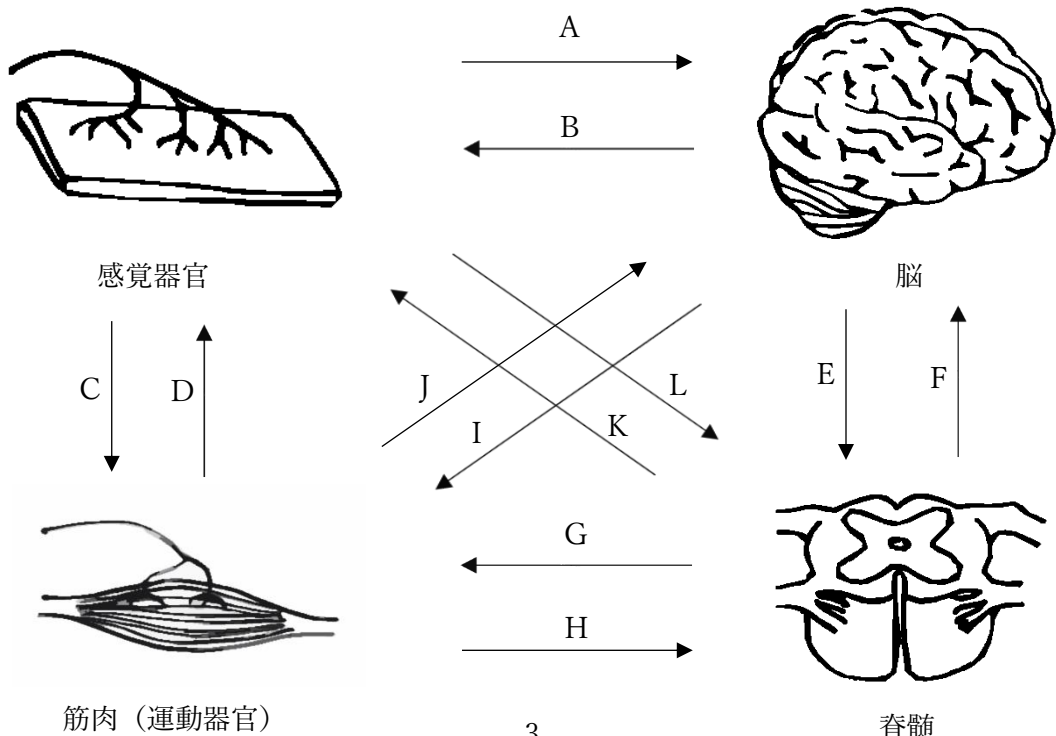
イ 熱いフライパンに触ってしまったので、手を離した。

ウ 消しゴムが机から落ちたので拾った。

エ おなかがすいたのでカップラーメンを作って食べた。

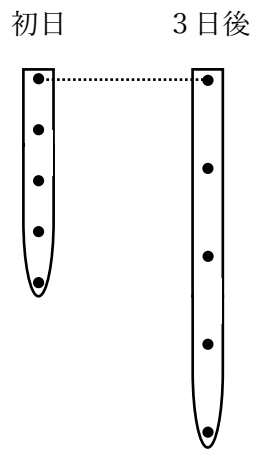
（4）（2）の反応はどのような経路で伝わるか。記号 A～L を用いて反応の伝達経路を完成させなさい。ただし、解答にあたっては、（解答例）にならい答えなさい。同じ記号を2度用いても良く、「→」は情報の伝わる向きを表している。

（解答例）伝達経路が「脳 ⇒ 脊髄 ⇒ 筋肉」の場合、「E, G」と解答欄に書くこと

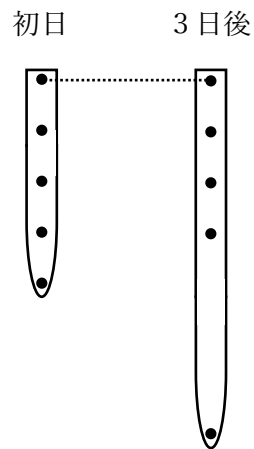


Ⅲ. 細胞分裂と遺伝について、次の各問いに答えなさい。

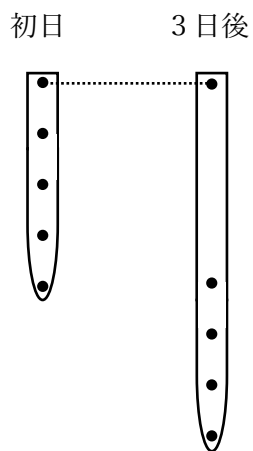
問1 発根したタマネギの根に 1 mm おきに印「・」をつけ、根が伸びていくようすを観察した。3 日後に、印の間隔はどのように変化していくと考えられるか。最もあてはまるものを次のア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。



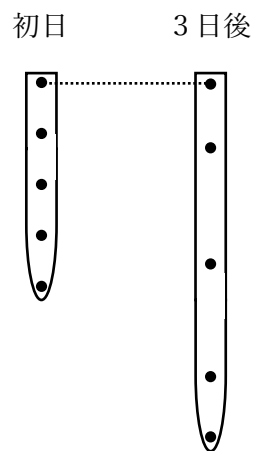
ア



イ



ウ



エ

問2 以下の【ルール】によって決まるヒトの血液型について、新庄さんはB型、新庄さんの父はAB型、母はA型であった。新庄さんと新庄さんの母の血液型を決める遺伝子は、それぞれどのような組み合わせになっていると考えられるか。アルファベットの記号で答えなさい。ただし、A型遺伝子はA、B型遺伝子はB、O型遺伝子はOとする。

【ルール】

- ・血液型は、父と母からの血液型を決める2つの遺伝子の組み合わせによって決まる。
- ・A型遺伝子とB型遺伝子は顕性、O型遺伝子は潜性の遺伝子である。例えばA型遺伝子とO型遺伝子を組み合わせた場合、血液型はA型が現れる。
- ・A型遺伝子とB型遺伝子を組み合わせた場合、血液型はAB型が現れる。

理科の問題は次に続く

2 次の身のまわりの「もの」に関する文章を読んで、以下の各問いに答えなさい。

身のまわりの「もの」を理科の見方や考え方でとらえていくとき、まず2つの見方ができる。例えばコップという「もの」は、使う目的に合わせた形や大きさがある。形や大きさに注目したときの「もの」を（①）という。これに対して、(①)をつくる原料に注目したときの「もの」を物質という。

マグネシウムや銅を金属というのに対して、金属以外の物質を（②）という。砂糖やデンプンのように、炭素を含み、燃えると二酸化炭素と水ができる物質を有機物というのに対して、有機物以外の物質を（③）という。水素や酸素のように、1種類の原子からできている物質を単体というのに対して、2種類以上の原子からできている物質を（④）という。水素や酸素は、2個の原子が結びついた a（⑤）からできている物質である。水素や酸素のように、一般に、気体として存在する物質は（⑤）からできている物質であるといえる。塩化水素のように、水に溶けたときに酸性を示す物質を酸というのに対して、b 水に溶けたときにアルカリ性を示す物質をアルカリという。

化学変化において、物質が酸素と結びつくことを酸化というのに対し、物質から酸素を取り除くことを（⑥）という。また、c 1種類の物質が2種類以上の物質に分かれることを分解、d 酸とアルカリとが反応することを中和といい、このとき水ができる。

一定量の水に溶ける物質の質量は、水の温度と物質の種類によって決まっている。水 100 g に物質を溶かして飽和水溶液にしたとき溶けた物質の質量〔g〕の値を溶解度という。一定体積当たりの質量を、その物質の密度という。物質の密度も、物質の種類によって決まっている。そのため、物質の質量と体積から密度を求めれば、その物質が何であるかを知る手がかりになる。

問1 文中の（①）～（⑥）にあてはまる語句を、それぞれ漢字で答えなさい。

問2 文中の（①）にあてはまるものを、コップ以外で名称を1つ答え、その形を絵で描きなさい。

問3 文中の（②）、（③）、（④）のいずれにもあてはまる物質の名称を1つ答えなさい。

問4 文中の下線部 a、b のいずれにもあてはまる物質の名称を1つ答えなさい。



問5 文中の下線部 c について、塩化銅水溶液に電極を入れて直流電流を流した場合におこる化学変化について、次の各問いに答えなさい。ただし、電極は変化しないものとする。

(1) 塩化銅  $\text{CuCl}_2$  の電離のようすを、イオンの化学式を使って化学反応式で答えなさい。

(2) このとき起こる化学変化で、陽極、陰極においてできる物質を、それぞれ化学式で答えなさい。

問6 文中の下線部 d について、水ができる変化をイオンの化学式を使って、化学反応式で答えなさい。

問7 次の表は、塩化ナトリウムと硝酸カリウムについて、温度と溶解度の関係を示したものである。次の各問いに答えなさい。

表 各物質の温度と溶解度の関係

|         | 20 °C | 60 °C |
|---------|-------|-------|
| 塩化ナトリウム | 36    | 37    |
| 硝酸カリウム  | 32    | 106   |

- (1) 20 °Cにおける塩化ナトリウムの飽和水溶液 100 g 中に溶けている塩化ナトリウムの質量は何 g か答えなさい。ただし数値は、小数第 1 位を四捨五入して整数で答えなさい。
- (2) 60 °Cの硝酸カリウムの飽和水溶液を 20 °Cまで冷やしたとき、37 g の硝酸カリウムが溶けきれずに結晶となって出てきたとする。このとき冷やした飽和水溶液の質量は何 g か答えなさい。ただし水の蒸発は起こらないものとする。

問8 下に図は、マグネシウムと銅をそれぞれ加熱したときの「加熱前の質量」と「加熱後の質量」を表したものである。この図から、一定質量のマグネシウムと銅に、それぞれ結びつく酸素の質量の比（マグネシウム：銅）を考え方を示して答えなさい。なお、「加熱後の質量」とは加熱された金属がすべて酸素と結びついたと見なされたときのものである。

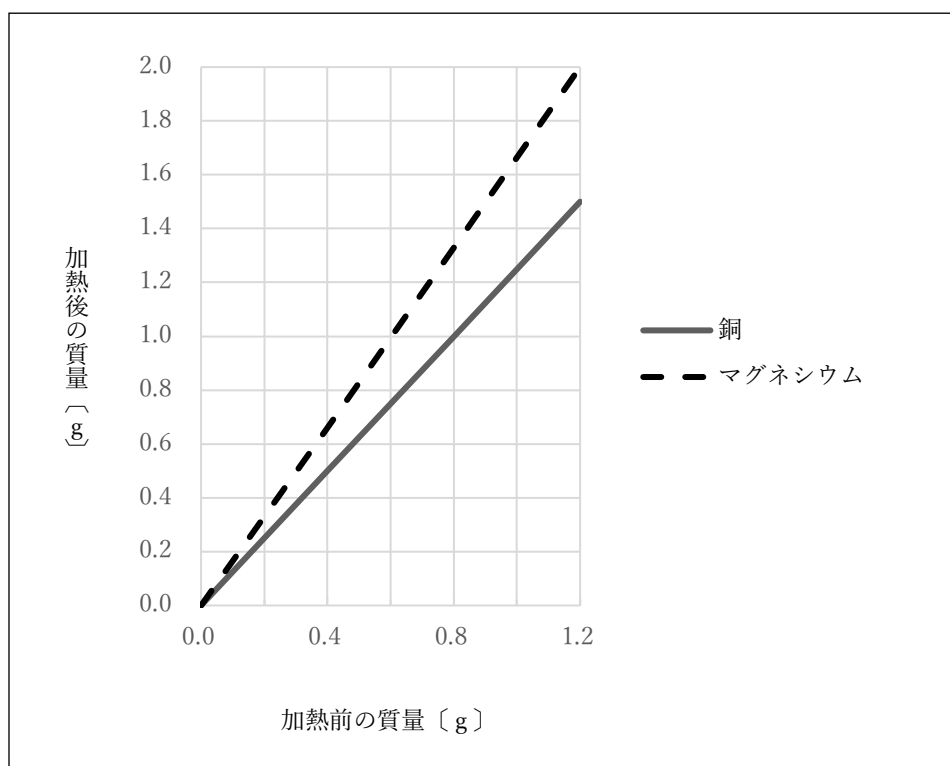


図 それぞれの金属の加熱前の質量と加熱後の質量

問9 水に溶けたり、水と反応したりすることがない立方体の固体がある。この物質の密度を、下に示したもののいずれかを使って、どのようにして求められるかを答えなさい。ただし、必ずしもすべてのものを使う必要はない。

水      メスシリンダー      ものさし      電子てんびん

理科の問題は次に続く

3 以下の各問いに答えなさい。

問1 火山噴出物について説明した文章について、誤っているものを次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 噴火によって火口から噴き出したものをまとめて火山噴出物という。

イ 火山噴出物が地表に積み重なって火山になる。

ウ 噴火が起こると溶岩、火山弾、火山灰、そして火山ガスが噴き出すが、その中に水蒸気は含まれない。

エ 火山において火山噴出物と水が混合して地表を流れる現象を火山泥流という。

問2 下の図1は長崎県の雲仙普賢岳、図2は鹿児島県の桜島である。図中の破線「---」は山の傾斜をなぞっており、雲仙普賢岳の方が桜島に比べて急である。それぞれを説明した文章について、あてはまるものを次のア～キのうちから2つ選び、記号で答えなさい。



図1

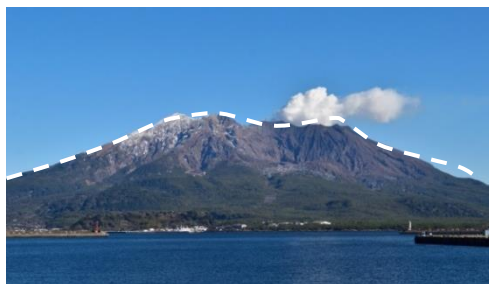


図2

ア マグマのねばりけは雲仙普賢岳の方が強く、溶岩ドームができることがある。桜島に比べて、有色鉱物であるカクセン石を多く含むと考えられる。

イ マグマのねばりけは雲仙普賢岳の方が強く、溶岩ドームができることがある。桜島に比べて、無色鉱物であるセキエイを多く含むと考えられる。

ウ マグマのねばりけは桜島の方が強く、溶岩ドームができることがある。雲仙普賢岳に比べて、有色鉱物であるカクセン石を多く含むと考えられる。

エ マグマのねばりけは桜島の方が強く、溶岩ドームができることがある。雲仙普賢岳に比べて、無色鉱物であるセキエイを多く含むと考えられる。

オ 雲仙普賢岳の方が、桜島と比べて爆発的な噴火をすると予想できる。

カ 桜島の方が、雲仙普賢岳と比べて爆発的な噴火をすると予想できる。

キ 火山の形状から噴火の様子を予想することはできないので、どちらが爆発的な噴火をするのか分らない。

問3 次の図3、図4は火成岩の面を磨いたものを顕微鏡で観察したときの模式図である。  
これについて説明した以下の文中の(①)～(③)に入る語句の組み合わせとして、最もあてはまるものを次のア～クのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

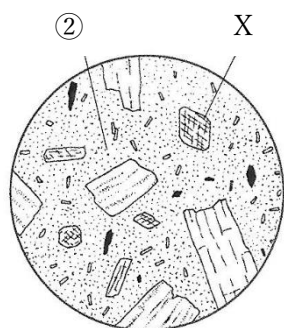


図3



図4

火成岩のうち、マグマが地表付近で短い間に冷えて固まった岩石のつくりは( ① )である。そのつくりは、肉眼でも見える大きな鉱物 **X** と、それを取り巻く小さな粒の( ② )と呼ばれる部分からなる。それに対して、マグマが長い時間をかけて冷えて固まった岩石を( ③ )という。

|   | ①  | ②  | ③   |
|---|----|----|-----|
| ア | 図3 | 石基 | 火山岩 |
| イ | 図3 | 石基 | 深成岩 |
| ウ | 図3 | 斑晶 | 火山岩 |
| エ | 図3 | 斑晶 | 深成岩 |
| オ | 図4 | 石基 | 火山岩 |
| カ | 図4 | 石基 | 深成岩 |
| キ | 図4 | 斑晶 | 火山岩 |
| ク | 図4 | 斑晶 | 深成岩 |

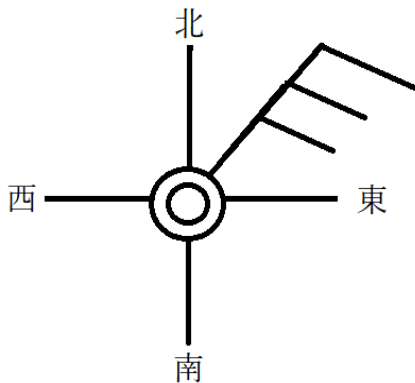
問4 日本の天気に影響を与える高気圧や気団を説明する文章として、最もあてはまるものを次のア～ウのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

ア シベリア高気圧は、冬に日本の北西にあるシベリア地域に発達する。この地域は気温が高いため、高温で乾燥したシベリア気団ができる。

イ オホーツク海高気圧は、初夏などに日本の南西にあるオホーツク海上に発達する。この地域は水温が低いため、低温で乾燥したオホーツク海気団ができる。

ウ 太平洋高気圧は、夏に日本の南の太平洋に発達する。この海域はあたたかく、水蒸気の供給があるため高温で湿った小笠原気団ができる。

問5 下の天気図記号が示す天気，風向，風力の組み合わせとして，最もあてはまるものを次のア～クのうちから1つ選び，記号で答えなさい。



|   | 天気  | 風向 | 風力 |
|---|-----|----|----|
| ア | くもり | 北東 | 3  |
| イ | くもり | 南西 | 3  |
| ウ | くもり | 北東 | 4  |
| エ | くもり | 南西 | 4  |
| オ | 雨   | 北東 | 3  |
| カ | 雨   | 南西 | 3  |
| キ | 雨   | 北東 | 4  |
| ク | 雨   | 南西 | 4  |

問6 下の前線の記号を説明する文章として，最もあてはまるものを次のア～エのうちから1つ選び，記号で答えなさい。



- ア 寒気が暖気側に進んでできる寒冷前線である。暖気を急激に押し上げるため，急な上昇気流により積乱雲が発達することがある。
- イ 暖気が寒気側に進んでできる温暖前線である。暖気がゆるやかに上昇するため層状の雲が生じる。
- ウ ほぼ同じ勢力の寒気と暖気がぶつかるときにできる停滞前線である。進む方向が定まらず，あまり動かない。
- エ 寒冷前線が温暖前線に追いつき，重なったときにできる閉塞前線である。この前線はやがて消滅する。

問7 下の表は、気温〔℃〕と飽和水蒸気量〔g/m<sup>3</sup>〕の関係を表したものである。次の各問いに答えなさい。

|                               |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 気温<br>〔℃〕                     | 16   | 18   | 20   | 22   | 24   | 26   | 28   | 30   | 32   | 34   |
| 飽和水蒸気量<br>〔g/m <sup>3</sup> 〕 | 13.6 | 15.4 | 17.3 | 19.4 | 21.8 | 24.4 | 27.2 | 30.4 | 33.8 | 37.6 |

(1) 新庄さんがある日、温湿度計を見ると気温 34℃、湿度 65 % と表示されていた。このときの露点を整数で表したものととして、最もあてはまるものを次のア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア 24℃                  イ 26℃                  ウ 28℃                  エ 30℃

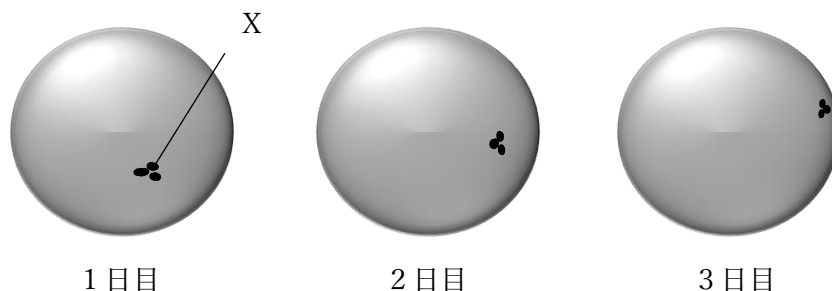
(2) 空気には、急激に膨張させると温度が下がる性質がある。上昇気流により地表から空気のかたまりが上昇すると、上空の気圧が低いため、上空で膨張するとともに温度が下がる。やがて、気温が露点に達して空気のかたまりの中の水蒸気が水滴にかわる。これが雲である。雲ができる現象に近いものとして、最もあてはまるものを次のア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 朝焼けが見える日は雨が降ることが多い。
- イ 晴れの日には昼間の空が青く見える。
- ウ 晴れの日では、風の強い方が、風の弱い方に比べて洗濯物がよく乾いた。
- エ ガラスのコップに冷たい水を入れると、コップの外側がぬれた。

問8 太陽系の天体について説明した文章について、**誤っているもの**を次のア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地球は太陽のまわりを回っている惑星で、このような惑星は地球の他に 7 つある。
- イ 木星型惑星は地球型惑星に比べて、半径も質量も大きい。
- ウ 探査機「はやぶさ」や「はやぶさ 2」が目指した「イトカワ」や「リュウグウ」は小惑星と呼ばれ太陽のまわりを回っている。
- エ 月は地球のまわりを回っている惑星で、地球からは満ち欠けして見える。

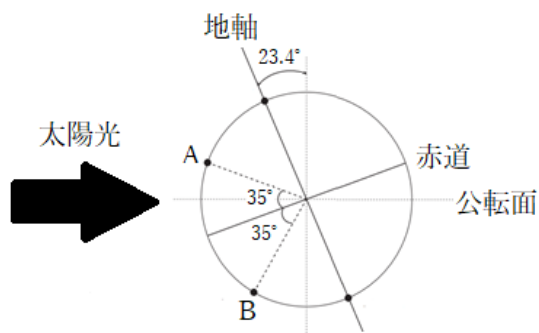
問 9 下の図は太陽を3日間連続で観察したときの模式図である。これについて説明した次の文中の(①)、(②)に入る語句の組み合わせとして、最もあてはまるものを次のア～クのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



図の X の部分が、決まった向きに移動していることから、太陽が ( ① ) していることが分かる。この部分は ( ② ) とよばれ、まわりより温度が低いことが知られている。

|   | ①  | ②      |
|---|----|--------|
| ア | 公転 | 白斑     |
| イ | 公転 | 黒点     |
| ウ | 公転 | コロナ    |
| エ | 公転 | プロミネンス |
| オ | 自転 | 白斑     |
| カ | 自転 | 黒点     |
| キ | 自転 | コロナ    |
| ク | 自転 | プロミネンス |

問 10 右の図は、日本が夏至の日の地球と太陽光の関係を模式的に表したものである。A地点は北緯 35°で、B地点は南緯 35°である。この日に B 地点で、太陽が真北にきたときの太陽の高度として、最もあてはまるものを次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えなさい。



ア 11.6°      イ 31.6°      ウ 58.4°      エ 78.4°



理科の問題は次に続く

4 生徒が書いたレポートの一部である (I) ~ (III) を読んで、以下の各問いに答えなさい。

レポート (I)

プラネタリウムには、ピンホール式と光学式がよく知られている。このうち光学式は、恒星原板 (恒星の元となる板) とレンズを用いてスクリーンに星を投影する仕組みであり、日本で最もポピュラーなタイプである。私は、自作のプラネタリウムを作るために、レンズを用いた物体の投影方法について、次のような実験を行った。

【実験と結果】

F 型に光る光源、凸レンズ、スクリーンを図 1 のように置いた。光源を光軸に沿って移動させたとき、スクリーンにはっきりとした像が映る位置を調べた。ただし、(A) は光源からレンズまでの距離、(B) はレンズからスクリーンまでの距離を示している。

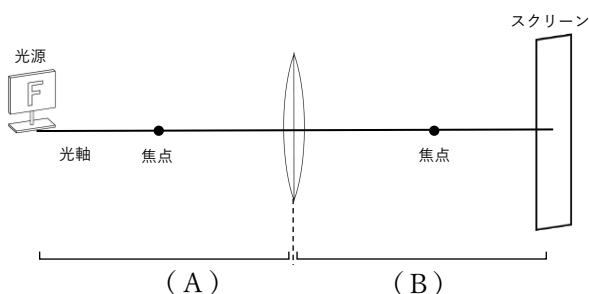


図 1

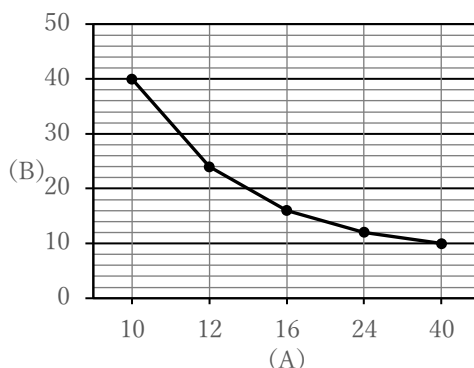


図 2 (A) と (B) の関係

(A) と (B) の関係は図 2 のようになった。このことから、レンズの焦点距離は ( ① ) cm とわかった。また、実際に空のようすを見られるようにするためには、光源の置き方 (向き) やレンズの置く位置を工夫しなければならないこともわかった。

問 1 文中の (①) に入る数字を答えなさい。

問 2 図 1 においてスクリーンに映る像の見え方はどのようになるか。次のア～エのうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。ただし、像の大きさは考えないものとする。

ア 上下左右が同じ像になる。

イ 上下左右が逆さの像になる。

ウ 上下が同じで、左右は逆さの像になる。

エ 上下が逆さで、左右は同じ像になる。

問 3 (A) を焦点距離より小さくしたとき、スクリーンに像は映らなかった。このとき、設置したスクリーンを取り除いて、スクリーン側からレンズをみたとき、光源 F の文字はどのような像として見えるか。解答欄に図で描きなさい。

## レポート（Ⅱ）

自律走行型ロボットの製作には、モーターが必要である。そこで私は、ロボットに搭載するモーターの仕組みについて調べた。

### 【モーターの原理】

永久磁石とコイルで構成される。コイルに電流が流れるとコイルに力が加わり回転する。

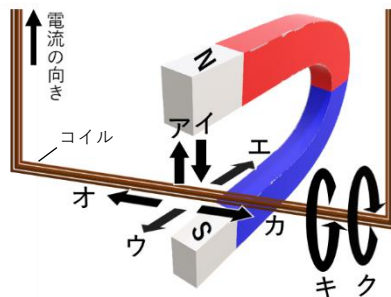
### 【モーターの確認実験】

実際に、エナメル線を巻いてコイルを作った。U字磁石を用いて、図のような装置を作り、矢印の方向に電流を流したとき、コイルの動く向きを確認した。

### 【実験の結果】

図のコイルに電流を流すと、電流が作る磁界の向きは（ ① ）の向きで、コイルは（ ② ）の向きに力を受けた。

また、コイルに使われる金属の銅には a 電気抵抗がある。電流を流すことで b 発熱するだけでなく、回転の際、軸やブラシの摩擦によっても発熱する。よって、ロボットを製作する際には、上手に放熱をする工夫が必要だと分かった。



問1 文中の（①），（②）に入る向きを図のア～クからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

問2 文中の下線部 a について、次の各問いに答えなさい。

（1） $20\Omega$ と $30\Omega$ の2つの抵抗を直列に接続したとき、合成抵抗は何 $\Omega$ になるか答えなさい。

（2）図1において、 $R$ の抵抗値は何 $\Omega$ になるか答えなさい。

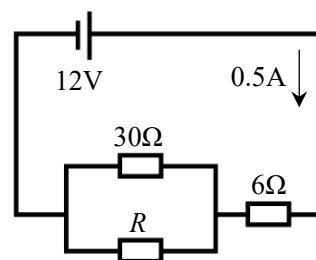


図1

問3 文中の下線部 b について、6Vで9Wの電熱線を用いて図2のように回路を組んだとき、5分間に消費する電力量は何Jになるか答えなさい。

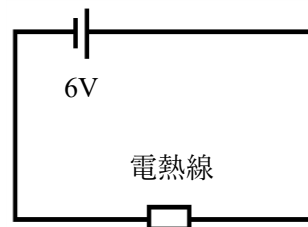


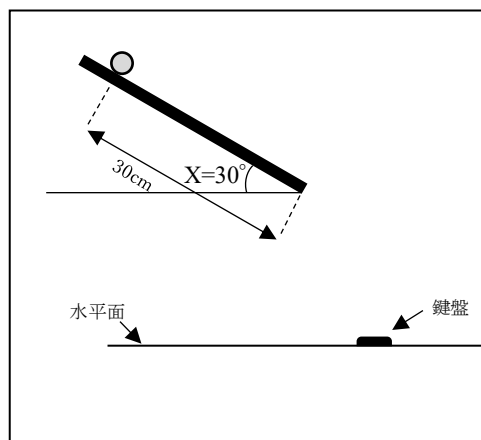
図2

問4 コイルがモーターなどの動力源として使われる以外に、私たちの身のまわりで使われているものの例を1つ挙げなさい。

### レポート（Ⅲ）

図のように、角度を変えられる斜面を転がったボールが、斜面を転がり落ちるまでにどれだけ時間がかかるかと、水平面のどこに着地するかを調べる実験をした。

【実験】200 g のボールを使って、30 cm の斜面上を転がした。表は、斜面の角度  $X$  と斜面を転がるのにかった時間をまとめたものである。なお、着地したかどうかの判断は、水平面に置いた鍵盤の音が鳴るかどうかで判断した。図は、斜面の角度が  $30^\circ$  のときである。



図

| X          | 斜面を転がり落ちるまでにかった時間 (秒) |
|------------|-----------------------|
| $10^\circ$ | 0.81                  |
| $20^\circ$ | 0.53                  |
| $30^\circ$ | 0.44                  |
| $40^\circ$ | 0.38                  |
| $50^\circ$ | 0.26                  |
| $60^\circ$ | 0.25                  |
| $70^\circ$ | 0.23                  |
| $80^\circ$ | 0.22                  |

【結果】 $X$  が  $30^\circ$  より小さいとき、例えば  $10^\circ$  のとき、斜面から発射されるときボールの速さは、 $30^\circ$  のときと比較して（ ① ）ので、鍵盤の位置は図の位置より左側になった。

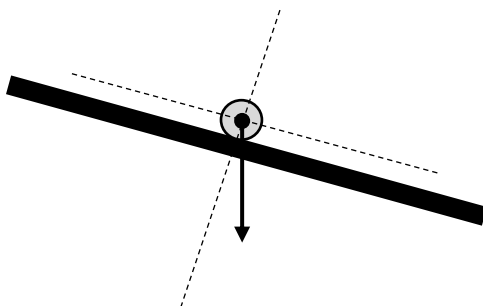
角度を変えると斜面から発射されるときボールの速さも変化するため、鍵盤の位置はその都度左右に動かして調整する必要があった。

今後、音程の異なる鍵盤を、位置を調整しながら置くことで、音楽を奏でようと考えている。

問1 ボールが  $30^\circ$  の斜面を転がっているときの平均の速さは何 cm/秒か。四捨五入して、小数第1位まで答えなさい。

問2 文中の（①）に入る語句を「大きい」か「小さい」かで答えなさい。

問3 ボールが斜面を転がっているとき、ボールにはたらく重力を図に表すと、下の図のようになる。重力を、斜面に平行な力と斜面に垂直な力に分解し、解答欄の図に矢印で表しなさい。



問4 角度が  $30^\circ$  の斜面をボールが転がっているとき、ボールにはたらく重力を分解すると、斜面に平行な力の大きさは  $1\text{ N}$  となった。この力が、ボールが斜面から発射されるまでにボールにした仕事量は何  $\text{J}$  になるか答えなさい。

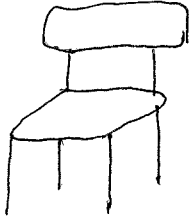
問5 文中の下線部について、鍵盤の位置は、斜面の角度  $X$  を  $50^\circ$ 、 $60^\circ$ 、 $70^\circ$  と変えたときにどう変化すると考えられるか。自分の考えを説明しなさい。ただし鍵盤の高さは変えないものとし、斜面の角度が  $50^\circ$ 、 $60^\circ$ 、 $70^\circ$  においてボールが斜面から発射されるときの速さはほとんど変わらないものとする。



1

|     |    |     |                                                 |          |                                 |       |
|-----|----|-----|-------------------------------------------------|----------|---------------------------------|-------|
| I   | 問1 | (1) | ① 裸子                                            | ② 双子葉    | (2)                             | 胞子    |
|     |    | (3) | 胚珠が子房に包まれているのが被子植物で、子房がなく胚珠がまき出しになっているのが④植物である。 |          |                                 |       |
|     | 問3 | (4) | サクラ A                                           | マツ D     | ツユクサ C                          | 問2 オ  |
|     |    | (1) | ③ スライドガラス                                       | ④ カバーガラス | (2)                             | 孔辺細胞  |
| II  | 問1 | ウ   |                                                 | 問2       | 表面積を大きくして、養分を効率よく吸収できるようになっている。 |       |
|     |    | (1) | ① 中枢                                            | ② 末梢     | (2) 反射                          | (3) イ |
|     | 問3 | (4) | L, G                                            |          |                                 |       |
| III | 問1 | イ   |                                                 | 問2       | 新庄さん: BO 新庄さんの母: AO             |       |

2

|    |                                                                                                                        |                                                                                     |     |                                                               |     |       |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 問1 | ①                                                                                                                      | 物体                                                                                  | ②   | 非金属                                                           | ③   | 無機物   |
|    | ④                                                                                                                      | 化合物                                                                                 | ⑤   | 分子                                                            | ⑥   | 還元    |
| 問2 | 名称                                                                                                                     | いす                                                                                  | 問3  | 水                                                             | 問4  | アンモニア |
|    | 絵                                                                                                                      |  | 問5  | (1) $\text{CuCl}_2 \rightarrow \text{Cu}^{2+} + 2\text{Cl}^-$ |     |       |
|    |                                                                                                                        |                                                                                     | (2) | 陽極 $\text{Cl}_2$                                              | 陰極  | Cu    |
|    |                                                                                                                        |                                                                                     | 問6  | $\text{H}^+ + \text{OH}^- \rightarrow \text{H}_2\text{O}$     |     |       |
| 問8 | 問7                                                                                                                     | (1)                                                                                 | 27  | g                                                             | (2) | 103 g |
|    | マグネシウムとマグネシウムに結びつく酸素との質量の比は、マグネシウム:酸素=3:2、銅と銅に結びつく酸素との質量の比は、銅:酸素=4:1となる。よって一定質量のマグネシウムと銅に結びつく酸素の質量の比は、マグネシウム:銅=8:3となる。 |                                                                                     |     |                                                               |     |       |
| 問9 | 水を入れたメスシリンダーの中に立方体を入れて、入ける前と入けた後の水位の差から立方体の体積がわかる。手に立方体を電子ひびんにのせてはかると質量がわかる。そして質量と体積で割ることで密度が求められる。                    |                                                                                     |     |                                                               |     |       |

3

|    |       |       |    |   |    |   |     |   |    |   |    |   |
|----|-------|-------|----|---|----|---|-----|---|----|---|----|---|
| 問1 | ウ     | 問2    | イ  | オ | 問3 | イ | 問4  | ウ | 問5 | ア | 問6 | ウ |
| 問7 | (1) イ | (2) エ | 問8 | エ | 問9 | カ | 問10 | イ |    |   |    |   |

4

|     |    |                                    |    |      |    |    |           |      |             |   |  |   |
|-----|----|------------------------------------|----|------|----|----|-----------|------|-------------|---|--|---|
| I   | 問1 | 8                                  |    | 問2   | イ  |    | 問3<br>(I) | 光源   | 見える像        |   |  |   |
| II  | 問1 | ①                                  | 7  | ②    | ウ  | 問2 |           | (1)  | 50          | Ω |  |   |
|     | 問2 | (2)                                | 45 |      | Ω  | 問3 |           | 2700 |             |   |  | J |
|     | 問4 | 発電機                                |    |      |    |    |           |      |             |   |  |   |
| III | 問1 | 68.2                               |    | cm/秒 | 問2 | ①  | 小さい       |      | 問3<br>(III) |   |  |   |
|     | 問4 | 0.3                                |    | J    |    |    |           |      |             |   |  |   |
|     | 問5 | 水平方向の速さが小さくなるので、鍵盤の位置は左側に動くと考えられる。 |    |      |    |    |           |      |             |   |  |   |

令和 7 年度

広島新庄高等学校 一般入学試験問題

# 社 会

- 「始め」の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 問題冊子は 1 ページから 13 ページまであります。
- 答えはすべて解答用紙に記入してください。
- 試験終了後はこの冊子を持ち帰ってください。



1 次の SDGs に関する文章を読み、以下の問いに答えなさい。

目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

＜すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する＞

1990 年から 2010 年にかけて、新たに 17 億人が電力を利用できるようになりましたが、(a)世界人口が拡大し続ける中で、安価なエネルギーに対する需要も増えることになりました。(b)化石燃料に依存し、温室効果ガスの排出量増大をもたらす(c)グローバル経済は、私たちの(d)気候システムに大きな変化をもたらしています。この変化は、目に見える形で世界中に影響を及ぼしています。

しかし、代替エネルギーの利用を促す新たな潮流が生まれており、2011 年には、再生可能なエネルギーが全世界の(e)エネルギー供給の 20%以上を占めるようになりました。とはいえ、今でも 5 人に 1 人が電力を利用できておらず、需要が増え続ける中で、全世界で(f)再生可能エネルギーの生産を大幅に拡大する必要があります。

2030 年までに手ごろな電力を完全に普及させるためには、太陽光や風力、地熱などのクリーンなエネルギー源に投資しなければなりません。また、さらに幅広い(g)技術について費用対効果の評価を導入すれば、建物や(h)産業での電力消費量を全世界で 14%削減できる可能性もあります。言い換えれば、中規模発電所約 1,300 か所の建設が不要になるのです。すべての(i)開発途上国でインフラを整備し、クリーンなエネルギー源を提供できる技術を改善することは、成長を促しつつも環境保全を図るうえで不可欠な目標です。

問1 下線部(a)について、2024 年時点での世界の人口はどのくらいと推計されているか、正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 約 60 億人      イ. 約 70 億人      ウ. 約 80 億人      エ. 約 90 億人

問2 下線部(b)について、化石燃料として誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 天然ガス      イ. ウラン      ウ. 石油      エ. 石炭

問3 下線部(c)について、日本の輸出相手国として 2022 年に第 1 位だった国として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. アメリカ合衆国      イ. インド      ウ. 中国      エ. 韓国

問4 下線部(d)について、世界の乾燥帯に見られる植生として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. サバンナ      イ. ステップ      ウ. タイガ      エ. 熱帯雨林

- 問5 下線部(e)について、次の表は日本の電力構成の変化を表しており、ア～エはそれぞれ、火力発電、原子力発電、水力発電、再生可能エネルギー発電（水力は除く）のいずれかを表している。原子力発電として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

|        | ア     | イ     | ウ    | エ    |
|--------|-------|-------|------|------|
| 2005 年 | 65.8% | 26.3% | 7.5% | 0.5% |
| 2010 年 | 66.7% | 24.9% | 7.8% | 0.5% |
| 2015 年 | 88.7% | 0.9%  | 8.9% | 1.5% |
| 2021 年 | 80.0% | 7.0%  | 9.0% | 3.9% |

【2024 Data Book Of The WORLD Vol.36 より作成】

- 問6 下線部(f)について、再生可能エネルギーについて述べた文として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 風力発電は、海域を利用した洋上風力発電の活用が研究されている。  
 イ. 地熱発電は、地面の熱を利用するため、安定した電力を確保することができる。  
 ウ. 水力発電は、発電所の建設費用が安価であるため、日本でも普及している。  
 エ. 太陽光発電は、太陽の熱を利用して発電するため、昼間の発電に優れている。

- 問7 下線部(g)について、技術の結晶である IC（集積回路）や電子部品の工場は、ある条件を満たす場所に建てられることが多いが、その条件を答えなさい。

- 問8 下線部(h)について、下の文は日本の工業地域について述べたものである。文中の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

（ A ）工業地域は、重化学工業を中心に発展し、臨海部で石油化学コンビナートが形成されている。一方、（ B ）工業地域は、中小企業が多く、伝統的な地場産業が発達している地域が多い。

- ア. A：阪神 B：東海  
 ウ. A：中京 B：関東内陸  
 イ. A：京葉 B：北陸  
 エ. A：京浜 B：瀬戸内

- 問9 下線部(i)について、開発途上国において、特定の一次産品（農産物や鉱産物など）の輸出に大きく依存する経済構造を何と言うか答えなさい。

2 次の SDGs に関する文章を読み、以下の問いに答えなさい。

目標 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

＜持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する＞

持続可能な開発目標（SDGs）は、(a)グローバルなパートナーシップと協力に向けた強い決意がない限り、実現できません。(b)先進国による(c)政府開発援助は、2000 年から 2014 年にかけて 66%増額されましたが、(d)紛争や(e)自然災害による人道危機は引き続き、資金と援助を必要としています。成長と(f)貿易の促進に政府開発援助を必要とする国も多くあります。

世界はかつてないほど(g)結びつきを強めています。技術や知識へのアクセスの改善は、アイデアを共有し、技術革新を促す重要な方法です。開発途上国による債務の管理を支援する政策を調整するとともに、後発開発途上国（LDCs）向けの投資を推進することは、持続可能な成長と開発の達成に欠かせません。

持続可能な開発目標（SDGs）は、すべてのターゲット達成に向けた各国の計画を支援することにより、(h)南北、南南協力を強化することを狙いとしています。国際貿易を推進し、開発途上国の(i)輸出増大を支援することは、公正かつ開放的で、すべての人々に利益をもたらす、ルールに基づく公平な普遍的取引システムの実現に欠かせない要素です。

問1 下線部(a)について、国際的なパートナーシップ機関として誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. ASEAN                      イ. EU                      ウ. アジア NIES                      エ. OPEC

問2 下線部(b)について、先進国に特徴的に見られる課題について誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 移民の増加による対立                      イ. 社会保障費の増大  
ウ. 伝染病や公害の発生                      エ. 貧困層の固定化

問3 下線部(c)について、英語の略称として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. WTO                      イ. NGO                      ウ. TPO                      エ. ODA

問4 下線部(d)について、国際紛争の発生を未然に解決するために 1945 年に設立された組織を答えなさい。

- 問5 下線部(e)について、下の文は日本の自然災害について述べたものである。文中の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

日本列島は、（ A ）造山帯に位置するため、地震や火山活動が活発である。台風  
の時期には、（ B ）は特に降水量が増加し、洪水の危険性が増す。

- ア. A：環太平洋，B：福井県や石川県  
イ. A：環太平洋，B：高知県や宮崎県  
ウ. A：アルプス・ヒマラヤ，B：福井県や石川県  
エ. A：アルプス・ヒマラヤ，B：高知県や宮崎県

- 問6 下線部(f)について、日本との間で貿易摩擦に発展した国として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. アメリカ合衆国      イ. ロシア      ウ. 中国      エ. タイ

- 問7 下線部(g)について、近年、ソフトウェア開発でアメリカ合衆国との結びつきを強めている国として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. イギリス      イ. メキシコ      ウ. インド      エ. 韓国

- 問8 下線部(h)について、南北問題について述べた文として正しいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の経済格差問題  
イ. 北に位置する中国と南に位置する台湾の経済格差問題  
ウ. 北朝鮮と韓国の経済格差問題  
エ. 北半球に多い先進国と南半球に多い開発途上国の経済格差問題

- 問9 下線部(i)について、下の文はアフリカの国々の輸出品目について述べたものである。文中の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

同緯度帯に位置している両国だが、コートジボワールでは（ A ）の輸出が多く、  
ケニアでは（ B ）や（ C ）の輸出が多い。

- ア. A：カカオ豆，B：茶，C：バラ  
イ. A：茶，B：カカオ豆，C：バラ  
ウ. A：バラ，B：茶，C：カカオ豆

3 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

2024 年、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。平和に関するうれしいニュースでしたが、ウクライナ戦争やイスラエルによるイランへの空爆など、平和とはいいたくない世界情勢に関するニュースを耳にします。そもそも、人類はいつから戦争を始めたのでしょうか。今回は主に日本の歴史をさかのぼってみましょう。

人類が日本列島に出現したのは 3 万年以上前、そして、1 万年余り前に日本列島は温暖になり、現在に近い自然環境となりました。(a)縄文時代には集落の人間が生活するには十分な食料がありました。(b)縄文時代の終わりごろには稲作が伝来し、それに伴って道具の改良も進み、稲作を中心とした食生活に変化していきました。

3 世紀中ごろから後半になると、前方後円墳などが西日本に出現しました。日本列島の中に、ある程度な大きな統一政権ができたと言えます。これは平和になりつつあった一方で、大きな身分差が生じたことを意味します。(c)ヤマト政権の王は次第に天皇と呼ばれるようになり、支配根拠は革命ではなく、世襲であったため、比較的戦争は少なかったのです。また、(d)天皇を中心とした中央集権国家の建設を目指し、戸籍を整えて兵役などの税を課すようになりました。しかし、律令制度が限界をむかえ、税収が減る一方で、権力抗争を経て藤原氏が権力を握りました。政府は強い軍隊を組織することが難しくなり、弓馬などの技術にたけた人たちが武装していきました。そして彼らは、各地の反乱の鎮圧に動員されました。また、朝廷や貴族の警備を行うようになっていきました。

11 世紀になると天皇の血を引く源氏と平氏が武家の棟梁となりました。平氏による政治は短期政権となりました。一方で、次の鎌倉時代は武士による(e)武士のための政治が行われ、上皇との戦いや蒙古襲来を経験しましたが、150 年続く武士による長期政権でした。続いて室町時代になっていくのですが、この時代は約 60 年に及ぶ内乱が起こります。そして 8 代将軍のときには応仁の乱、そしてその後も(f)群雄割拠の時代となってしまいます。そして、(g)江戸時代には一変して、約 260 年間ほとんど戦争のない時代となりました。同じ時期、ヨーロッパやアメリカ大陸では、(h)政治・社会・経済のすべてで非常に大きな変革が起こっており、それに伴う戦争も多発しています。日本は世界的に見て戦争が少なかったと言えます。しかし、明治時代になり、欧米列強に追いつくために(i)富国強兵を目指した日本は多くの(j)対外戦争を経験することとなります。世界は、多くの利害関係の中で、(k)2 度の世界大戦を経験しました。もちろん、日本も例外ではありません。「国民国家」が形成され、国益と勢力拡大は切れない関係だったのです。しかし、大戦の結果、大きな損害を被ることとなりました。その後、(l)冷戦はありましたが、大きな世界大戦は起こっていません。

では、暴力はこの世界から消えていくのでしょうか。冒頭でも述べたように、世界から武力を伴う戦争はなくなってはいません。ウクライナ戦争などは武力のみで戦ってはならず、情報戦でもあります。(m)核兵器を使わずとも、情報によって国益を確保する形へと、変化しているだけなのかもしれません。一方で、本当の(n)平和とは何か？どうすれば平和な世になるのか？自分たちにできることは何か？考え続けていかなければなりません。

問 1 下線部(a)について、貝塚では、犬だけがほぼ完全に骨がそろった状態で出土します。以下のメモからどのような理由が考えられるか、簡潔に答えなさい。

- ・ 貝塚から出土する
- ・ 貝塚からは人々が食べた貝の殻や動物の骨が出土する
- ・ 生前に歯牙の一部（主に前歯）を失っていた犬の骨も出土している
- ・ 骨折などを治療した跡が見つかった犬の骨も出土している

問 2 下線部(b)について、資料から、弥生時代の生活は、縄文時代と比べてどのような変化があったと考えられますか。正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 【資料Ⅰ】から、土器の種類が多様になったことがわかる。木の実や米など食料の種類ごとに貯蔵用の土器を使い分けるようになり、食料が豊富になったと考えられる。
- イ. 【資料Ⅱ】から、家の建築方法が変化したことがわかる。人々は、より害獣対策を施した高床式の家に住むようになり、これまでの竪穴住居は姿を消したと考えられる。
- ウ. 【資料Ⅲ】から、身分差が明確に表れるようになったことがわかる。各地にクニが出現したことから、それらをまとめるリーダーが存在するようになったと考えられる。
- エ. 【資料Ⅰ】～【資料Ⅲ】から、生活が豊かになったことがわかる。稲作が広まり冬の時期でも食料に困らないようになったため、争いが減ったと考えられる。



【資料Ⅰ】



【資料Ⅱ】



【資料Ⅲ】

問 3 下線部(c)について、埼玉県の新井山古墳と熊本県の江田船山古墳から、同じ名前が刻まれた鉄製の武器が出土し、当時の支配領域がわかっています。その王の名前を答えなさい。

問 4 下線部(d)について、大王家や豪族が支配していた土地と人民を国家が直接支配する制度を何というか、答えなさい。

問 5 下線(e)について、御成敗式目の内容として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 諸国守護の職務・権限について、源頼朝の時代に定められたのは、大番役の催促、  
謀叛人・殺害人の逮捕などの事柄である。

イ. 自分の所領を質に入れたり、売買してしまったために、御家人が困窮することになっている。それゆえ、御家人の土地売買や質入れは、以後、これを禁止する。

ウ. けんかの事については、どちらがよいか悪いかにかかわらず、罪とする。ただし、相手からしかけられたけれども怒りをこらえた者については、処罰しない。

エ. 駿河・遠江両国の者が、勝手に他国から嫁をとったり、あるいは婿をむかえたり、娘をつかわすことは、今後、禁止とする。

問 6 下線部(f)について、背景として応仁の乱が挙げられます。この乱がおこった場所を、現在の都道府県名で答えなさい。

問 7 下線部(g)について、以下の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 江戸幕府が貿易統制するために直接統治した地域として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 大坂    イ. 長崎    ウ. 鹿児島    エ. 対馬

(2) 以下の狂歌は、江戸時代における政治指導者を皮肉ったものです。これらの狂歌 A～C と政治指導者 X～Z との組み合わせとして正しいものを次のア～カから 1 つ選び、記号で答えなさい。

A. 上げ米と いえ上げ米は 気に入らず 金納ならば しじゅうくろうぞ

B. 白河の 清きに魚の すみかねて もとの濁りの 田沼恋しき

C. 浅間しや 富士より高き 米相場 火の降るところに 砂の降るとは

X : 田沼意次    Y : 松平定信    Z : 徳川吉宗

ア. A-X   B-Z   C-Y                      イ. A-X   B-Y   C-Z

ウ. A-Y   B-X   C-Z                      エ. A-Y   B-Z   C-X

オ. A-Z   B-X   C-Y                      カ. A-Z   B-Y   C-X

(3) 江戸幕府が条約による開港後、最大の貿易相手国はどこですか、国名を答えなさい。

問 8 下線部(h)について、フランス革命で出された人権宣言の内容として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 人は生まれながらにして、自由で平等な権利を持つ。

イ. すべての人は平等につくられ、(略) 生命・自由及び幸福の追求が含まれる。

ウ. 思想及び意見の自由な伝達は、女性の最も貴重な権利の 1 つである。

エ. 経済生活の秩序は、すべての人に、人たるに値する生存を保障することを目指す。

問 9 下線部(i)については、財源の確保が必要でした。明治政府が地租改正において地租を現金で納付させることとした理由を簡潔に説明しなさい。

問 10 下線部(j)について、日本は清やロシアとの戦争を経験しましたが、この両国との戦争はどここの地域をめぐって争ったのか答えなさい。

問 11 下線部(k)について、以下の (1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 第一次世界大戦はこれまでの戦争と比較して長期化した理由として誤っているものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

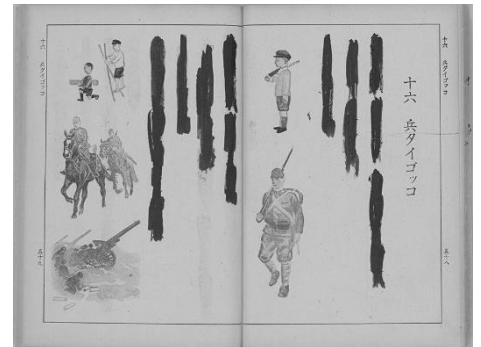
ア. ドイツはフランスとロシアに進軍したが、新兵器の開発により、長期間の塹壕戦<sup>さんこうせん</sup>が強いられ、どちらの戦線<sup>せんせん</sup>も膠着<sup>こうちやく</sup>したため。

イ. 各国は互いに協力関係を結ぶことで自国の利益を守る体制ができており、両陣営の勢力が均衡していたため。

ウ. 各国は一般市民も工場などに動員して国の総力をあげて軍事物資を生産し、十分な弾薬を供給し続けることができたため。

エ. 各国はお互いに軍事施設を空爆した結果、航空機の生産が困難になり、両陣営とも有利にならなかったため。

(2) 右の写真は GHQ の指示によって内容が変更された教科書です。墨塗りされている内容はどのようなものだと考えられるか、具体的に答えなさい。



問 12 下線部(l)について、冷戦が進展する中設立された自衛隊に出動命令を出す権限をもつ者を次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 天皇            イ. 内閣総理大臣            ウ. 防衛大臣            エ. 自衛隊参謀本部

問 13 下線部(m)について、非核三原則を提唱してノーベル平和賞を受賞した日本の内閣総理大臣は誰ですか。正しい人物を次のア～エから 1 人選び、記号で答えなさい。

ア. 佐藤栄作            イ. 岸田文雄            ウ. 田中角栄            エ. 東条英機

問 14 下線部(n)について、国連平和維持活動の略称として正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. NPO            イ. NGO            ウ. PKO            エ. WHO



4 次の先生と生徒の会話文を読んで、以下の問いに答えなさい。

先生 来月、私たちの学校は東京へ修学旅行に行きますが、3日目はグループに分かれて研修をしてもらう日程になっています。それぞれのグループごとに研修計画を発表してください。

生徒A 私たちのグループは(a)国会議事堂や(b)首相官邸を見学します。わたしたちの地域の(c)選挙区から選出された議員さんに案内をしてもらう予定になっています。

先生 それはいいですね。来月は1月に始まった通常国会（常会）の会期中ですね。通常国会では(d)予算の審議が行われます。本会議が行われる前の委員会の最中でしょうね。  
次のグループをお願いします。

生徒B 私たちのグループは(e)テレビ局や新聞社を見学します。人気のテレビ番組や新聞記事がどのように作られているのか見るのが楽しみです。その一方で、(f)インターネットの発達で個人が情報を発信することができる SNS が発達してテレビを見たり新聞を読んだりする人が減っているというのを聞きました。このことについても質問してみたいと思っています。

先生 なかなか、興味深い質問ですね。最近ではテレビ局や新聞社もインターネットでの配信や、ホームページでの情報発信を充実させています。そうした取り組みについても聞けそうですね。

生徒C 私たちのグループは(g)東京証券取引所と(h)日本銀行を見学する予定です。大企業のオフィスが多く入っている六本木ヒルズにも行く予定です。将来、東京の大企業で(i)働く自分をイメージしてみたいと思います。

先生 大企業で働くのもよいですが、地元の企業で地域の活性化に貢献したり、自分で起業したりするのもいいと思いますよ。みなさん、計画を立てる上では、「(j)効率」や「公正」の考え方をを用いることができましたか。また、グローバル化が進んでいますので、(k)外国人観光客が多く来ているのも、目にすることでしょう。英語で話しかけてみてはどうでしょうか。

問 1 下線部(a)について、以下の(1)・(2)に答えなさい。

- (1) 現在の日本の国会では政党が中心となった政治が行われています。政党について述べた次の文の ( あ ) ・ ( い ) にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

政権を握っている政党を ( あ )、また、それ以外の政党を ( い ) という。

- (2) 国会は二院制をとっていますが、予算の議決などについて、二つの議院で異なる議決となった場合は、どのようにするか、【 A 】【 B 】にあてはまる文章を答えなさい。

両院で異なる議決となった場合は意見を調整するために【 A 】。

それでも意見が一致しない場合は、【 B 】。

問 2 下線部(b)について、首相とは内閣総理大臣のことです。内閣総理大臣について述べた次の文の ( あ ) ～ ( う ) にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

内閣総理大臣は、( あ )の中から( い )の議決で指名される。その他の国务大臣は内閣総理大臣が任命する。その過半数は( あ )でなければならない。また、軍国主義の再現を防ぐために、内閣総理大臣およびその他の国务大臣はすべて( う )でなければならないと憲法に規定されている。

問 3 下線部(c)について、昨年、衆議院議員総選挙が行われましたが、衆議院議員の選挙制度は小選挙区比例代表並立制がとられています。この制度について、以下の設問に答えなさい。

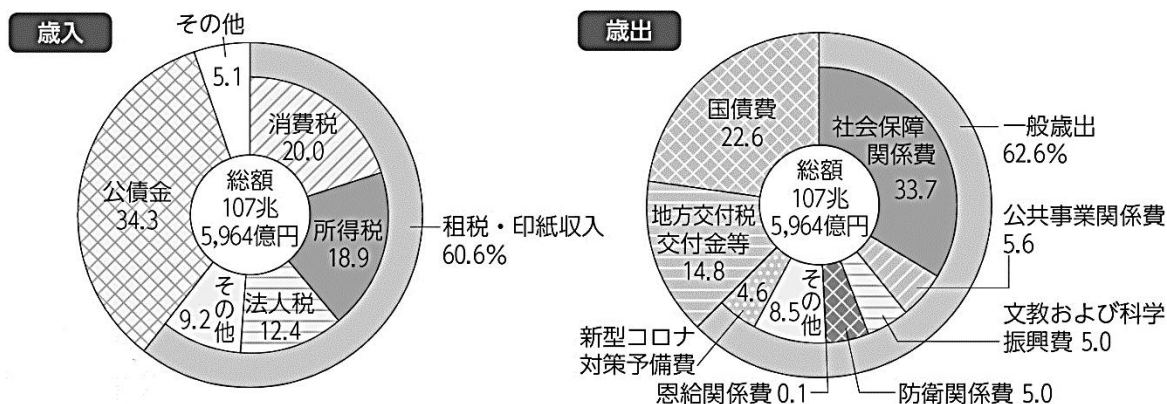
- (1) 衆議院議員総選挙で選挙権が与えられるのは何歳からですか。

- (2) 小選挙区制の欠点を 1 つ答えなさい。

- (3) 比例代表制では、ドント式で議席が配分されます。あるブロックの定員が 8 で、政党別の得票数が右の表のような結果であったとき、B 党の獲得議席数は何人になるか、答えなさい。

|     | A 党    | B 党    | C 党    |
|-----|--------|--------|--------|
| 得票数 | 40,500 | 31,500 | 18,000 |
| ÷ 1 | 40,500 | 31,500 | 18,000 |
| ÷ 2 | 20,250 | 15,750 | 9,000  |
| ÷ 3 | 13,500 | 10,500 | 6,000  |
| ÷ 4 | 10,125 | 7,875  | 4,500  |
| ÷ 5 | 8,100  | 6,300  | 3,600  |

問 4 下線部(d)について、下の円グラフは 2022 年度の一般会計予算です。



(1) 公債金についてグラフから読み取れる内容として正しい文を次のア～ウから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 国債残高は前年度と比べて増加する。
- イ. 国債残高は前年度と比べて減少する。
- ウ. 国債残高が増加するか減少するかは上のグラフからはわからない。

(2) 租税について述べた文として正しいものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 租税収入でもっとも大きな割合を占めている消費税には累進課税制度が導入されている。
- イ. 租税収入に占める消費税の割合は 20 年前より上がっている。
- ウ. 所得税には、食料品などに対する軽減税率の制度が導入されている。
- エ. 消費税や所得税は直接税であり、法人税は間接税である。

(3) 社会保障関係費が支出の中で最も大きな項目となっています。これは日本国憲法第 25 条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」にもとづくものです。この権利を何といいますか。次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 生存権      イ. 平等権      ウ. 財産権      エ. 請求権

(4) 右のグラフは、社会保障給付費の推移を示したものです。このグラフの内容にあてはまる内容として**誤っているもの**を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

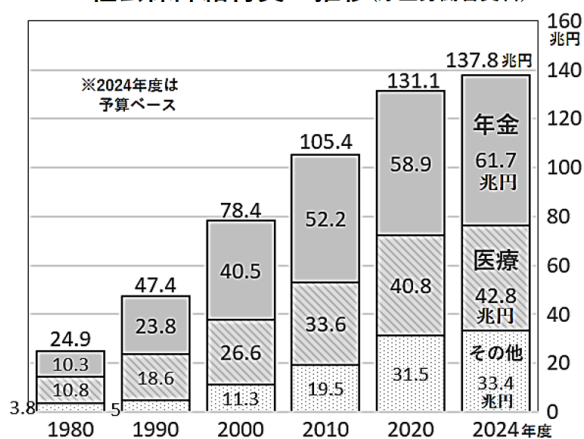
ア. 社会保障給付費は年々上昇しており、1980年度からの20年間で3倍以上、40年間で5倍以上になっている。

イ. 社会保障給付費のうち、年金の占める割合が1990年度以降は最も大きくなっており、1990年度～2010年度にかけては、全体の約半分の割合を占めている。

ウ. 2010年度には高齢者の人口割合が21%を超え、高齢者の貧困が社会問題となったため、その後、年金給付開始年齢が65歳から60歳へと引き下げられ、年金給付額の増加が加速している。

エ. 医療保険制度とは、病院で治療を受けても保険証を持っていけば、支払う医療費は一部だけですむ制度であるが、高齢化の進行などの影響で医療に関する給付額は増加してきている。

社会保障給付費の推移(厚生労働省資料)



(5) 財政には景気を調整する機能があるが、この機能について説明した次の文の ( A ) ～ ( C ) に当てはまる語句をそれぞれ選び、答えなさい。

不景気の時には (A 増税 ・ 減税 ) をおこない、公共事業関係費を (B 増やし ・ 減らし ) て (C 需要 ・ 供給 ) を増やそうとする財政政策をおこなう

問 5 下線部(e)について、テレビや新聞のように、多くの人に情報を伝える媒体を何といいますか。

問 6 下線部(f)について、SNS の例を 1 つ挙げなさい。また、SNS を利用するうえで注意すべきことを考えて答えなさい。

問 7 下線部(g)について、企業が株式を発行して資金を調達することは、( 直接金融 ・ 間接金融 ) のどちらか、いずれか選んで解答欄に記入しなさい。

問 8 下線部(h)について、日本銀行の機能として、金融政策によって景気や物価を調整することがあります。景気が悪いときにはどのような金融政策を行いますか。簡潔に答えなさい。

問 9 下線部(i)について、近年、働き方が多様化しているが、非正規雇用の労働形態の例を1つ答えなさい。

問 10 下線部(j)について、「効率」とはどのような考え方ですか。A、Bにあてはまる語句を答えなさい。

あることを実行するのに必要な【 A 】を考えて、その中で最大の【 B 】を得られるような選択をすることが「効率」の考え方です

問 11 下線部(k)について、述べた次の文章の（ A ）・（ B ）にあてはまる語句をそれぞれ選択肢から1つ選び、答えなさい。

数年前には1ドル＝100円ほどだった外国為替相場が、昨年は1ドル＝150円前後で取り引きされていました。これは（A 円高ドル安 ・ 円安ドル高 ）になったということです。外国人観光客にとって（B 円高 ・ 円安 ）のときの方が、買い物に有利になります。

令和7年度 社会【一般】 解答用紙

受験番号

1

|     |  |     |  |     |  |     |  |     |  |
|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|
| 問 1 |  | 問 2 |  | 問 3 |  | 問 4 |  | 問 5 |  |
| 問 6 |  | 問 7 |  |     |  |     |  |     |  |
| 問 8 |  | 問 9 |  |     |  |     |  |     |  |

2

|     |  |     |  |     |  |     |  |     |  |
|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|-----|--|
| 問 1 |  | 問 2 |  | 問 3 |  | 問 4 |  |     |  |
| 問 5 |  | 問 6 |  | 問 7 |  | 問 8 |  | 問 9 |  |

3

|     |     |  |  |     |     |  |  |     |     |  |  |
|-----|-----|--|--|-----|-----|--|--|-----|-----|--|--|
| 問 1 |     |  |  |     |     |  |  |     |     |  |  |
| 問 2 |     |  |  | 問 3 |     |  |  | 問 4 |     |  |  |
| 問 5 |     |  |  | 問 6 |     |  |  |     |     |  |  |
| 問 7 | (1) |  |  |     | (2) |  |  |     | (3) |  |  |
| 問 8 |     |  |  | 問 9 |     |  |  |     |     |  |  |
| 問10 |     |  |  | 問11 | (1) |  |  |     | (2) |  |  |
| 問12 |     |  |  | 問13 |     |  |  | 問14 |     |  |  |

4

|     |         |   |  |  |     |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
|-----|---------|---|--|--|-----|-----|---|--|-----|---|---|-----|--|--|
| 問 1 | (1)     | あ |  |  |     | い   |   |  |     |   |   |     |  |  |
|     | (2)     | A |  |  |     |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
|     |         | B |  |  |     |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
| 問 2 | あ       |   |  |  | い   |     |   |  | う   |   |   |     |  |  |
| 問 3 | (1)     |   |  |  | (2) |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
|     | (3)     |   |  |  |     |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
| 問 4 | (1)     |   |  |  | (2) |     |   |  | (3) |   |   | (4) |  |  |
|     | (5)     | A |  |  |     | B   |   |  |     | C |   |     |  |  |
| 問 5 |         |   |  |  |     | 問 6 | 例 |  |     |   |   |     |  |  |
| 問 6 | 注意すべきこと |   |  |  |     |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
| 問 7 |         |   |  |  | 問 8 |     |   |  |     |   |   |     |  |  |
| 問 9 |         |   |  |  |     | 問10 | A |  |     |   | B |     |  |  |
| 問11 | A       |   |  |  |     | B   |   |  |     |   |   |     |  |  |

令和7年度 社会【一般】 解答用紙（模範解答）

受験番号

1

|    |   |    |                            |    |   |    |   |    |   |
|----|---|----|----------------------------|----|---|----|---|----|---|
| 問1 | ウ | 問2 | イ                          | 問3 | ウ | 問4 | イ | 問5 | イ |
| 問6 | ア | 問7 | 空港や高速道路に近いといった交通の便に優れている場所 |    |   |    |   |    |   |
| 問8 | イ | 問9 | モノカルチャー経済                  |    |   |    |   |    |   |

2

|    |   |    |   |    |   |    |      |    |   |
|----|---|----|---|----|---|----|------|----|---|
| 問1 | ウ | 問2 | ウ | 問3 | エ | 問4 | 国際連合 |    |   |
| 問5 | イ | 問6 | ア | 問7 | ウ | 問8 | エ    | 問9 | ア |

3

|     |                             |   |     |                             |   |     |      |          |  |  |
|-----|-----------------------------|---|-----|-----------------------------|---|-----|------|----------|--|--|
| 問 1 | 犬は狩猟のパートナー的存在であり、丁寧に埋葬されたから |   |     |                             |   |     |      |          |  |  |
| 問 2 | ウ                           |   | 問 3 | ワカタケル                       |   | 問 4 | 公地公民 |          |  |  |
| 問 5 | ア                           |   | 問 6 | 京都府                         |   |     |      |          |  |  |
| 問 7 | (1)                         | イ |     | (2)                         | カ |     | (3)  | イギリス     |  |  |
| 問 8 | ア                           |   | 問 9 | 現金であれば米価の変動に左右されず、財政が安定するため |   |     |      |          |  |  |
| 問10 | 朝鮮                          |   | 問11 | (1)                         | エ |     | (2)  | 軍国主義的な内容 |  |  |
| 問12 | イ                           |   | 問13 | ア                           |   | 問14 | ウ    |          |  |  |

4

|     |                 |        |                                |     |                                  |                            |                                              |   |    |     |   |  |
|-----|-----------------|--------|--------------------------------|-----|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------------------|---|----|-----|---|--|
| 問 1 | (1)             | あ      | 与党                             |     | い                                | 野党                         |                                              |   |    |     |   |  |
|     | (2)             | A      | 両院協議会が開かれる                     |     |                                  |                            |                                              |   |    |     |   |  |
|     |                 | B      | 衆議院の議決が国会の議決となる                |     |                                  |                            |                                              |   |    |     |   |  |
| 問 2 | あ               | 国会議員   |                                |     | い                                | 国会                         |                                              | う | 文民 |     |   |  |
| 問 3 | (1)             | 18 歳から |                                |     | (2)                              | 死票が多い（少数意見が反映されにくい、小政党に不利） |                                              |   |    |     |   |  |
|     | (3)             | 3 議席   |                                |     |                                  |                            |                                              |   |    |     |   |  |
| 問 4 | (1)             | ア      |                                | (2) | イ                                |                            | (3)                                          | ア |    | (4) | ウ |  |
|     | (5)             | A      | 減税                             |     |                                  | B                          | 増やし                                          |   | C  | 需要  |   |  |
| 問 5 | マスメディア          |        |                                |     | 問 6                              | 例                          | Facebook, Instagram, X/Twitter, TikTok, LINE |   |    |     |   |  |
| 問 6 | 注意すべきこと         |        | 個人情報を流出させてしまわないこと、情報の真偽を見極めること |     |                                  |                            |                                              |   |    |     |   |  |
| 問 7 | 直接金融            |        |                                | 問 8 | 銀行がもっている国債を買い上げ、通貨が金融市場に出回るようにする |                            |                                              |   |    |     |   |  |
| 問 9 | パートタイム労働者、派遣労働者 |        |                                |     | 問 10                             | A                          | 費用                                           |   | B  | 利益  |   |  |
| 問11 | A               | 円安ドル高  |                                |     | B                                | 円安                         |                                              |   |    |     |   |  |